

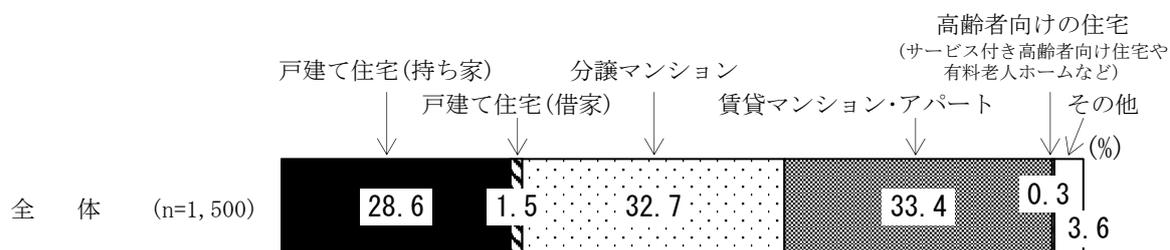
1 多様な世代が快適に暮らせる住まいに向けた取り組みについて

1-1 現在の住まい

◎「賃貸マンション・アパート」が33.4%

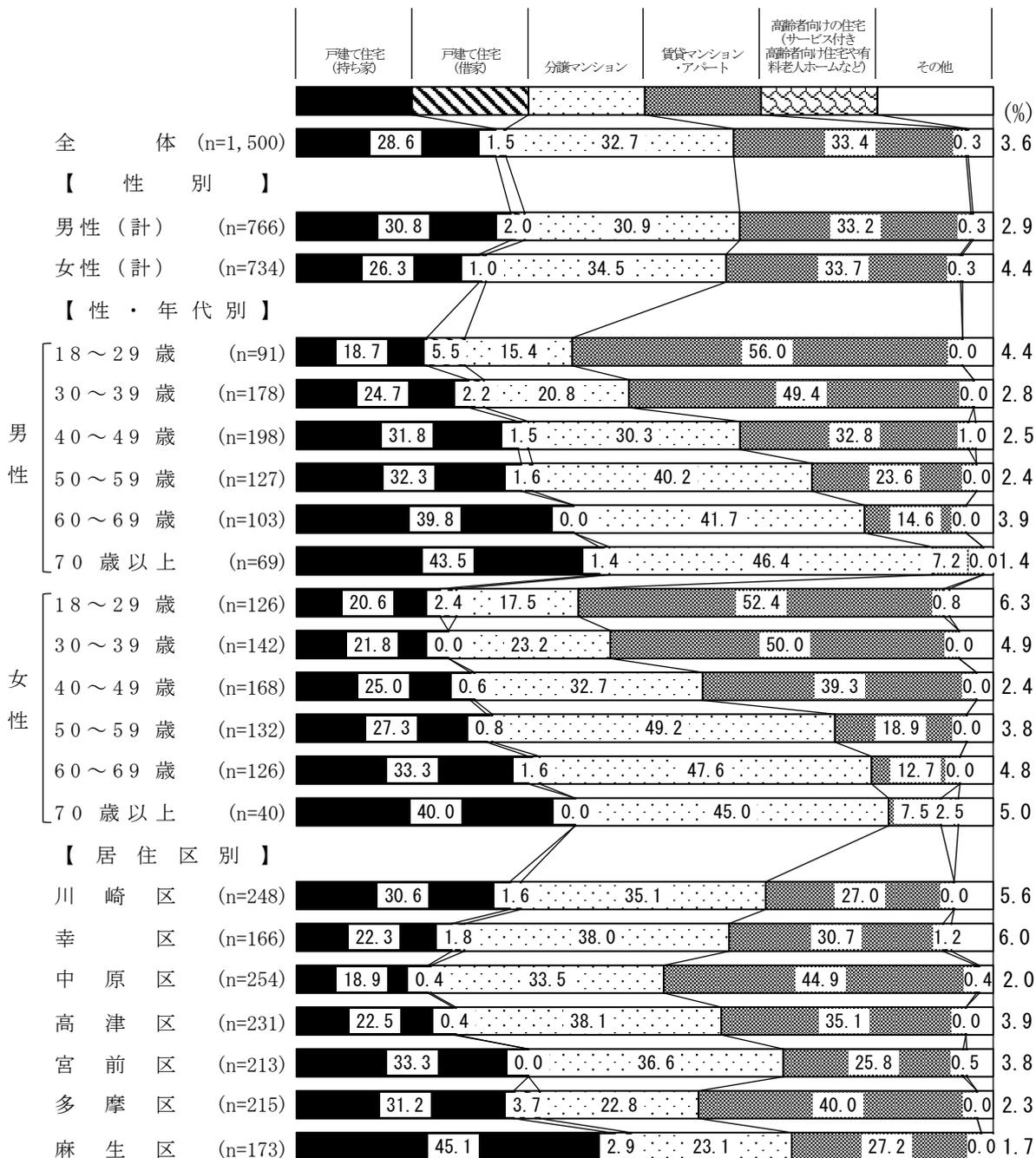
A1. あなたの現在のお住まいは次の中のどれにあたりますか。

図表1-1 現在の住まい



現在のお住まいは、「賃貸マンション・アパート」(33.4%)が最も高く、次いで、「分譲マンション」(32.7%)、「戸建て住宅(持ち家)」(28.6%)の順となっている。

図表1-2 現在の住まい(性/年齢別・居住区別)



性/年齢別では、男女とも年代が上がるにつれ「賃貸マンション・アパート」の割合が低くなる一方で、「分譲マンション」と「戸建て住宅(持ち家)」の割合が高くなっている。

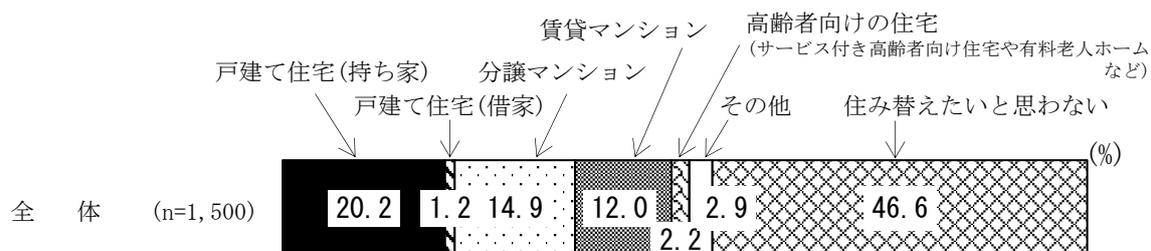
居住区別では、「賃貸マンション・アパート」の割合は中原区(44.9%)が最も高く、「戸建て住宅(持ち家)」の割合は麻生区(45.1%)で最も高い。

1-2 現在の住まいから住み替えたい住宅

◎「戸建て住宅(持ち家)」が20.2%

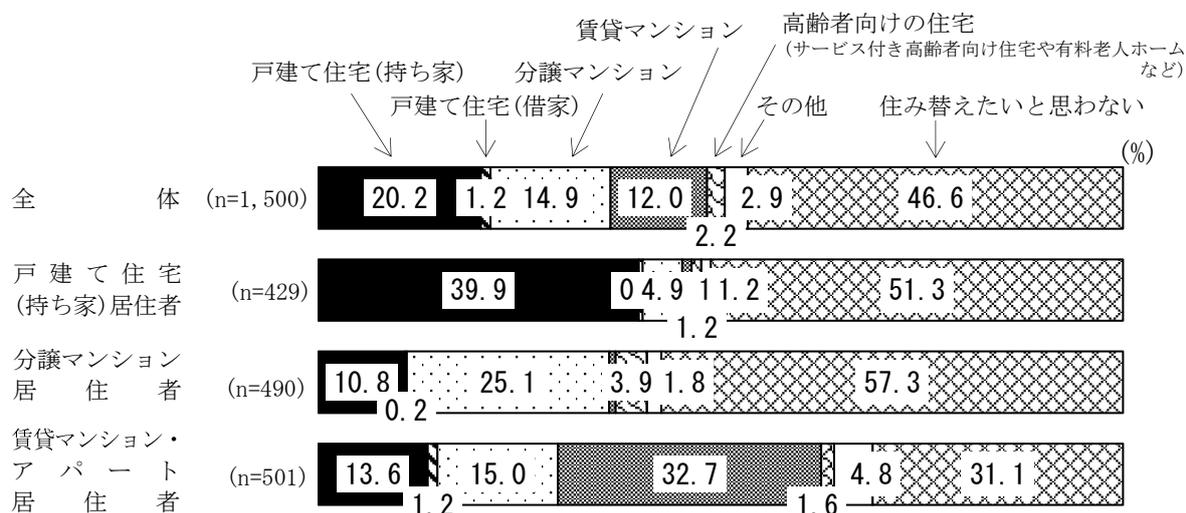
A 2. あなたは現在のお住まいの住宅からどのような住宅に住み替えたいと思いますか。

図表 1-3 現在の住まいから住み替えたい住宅



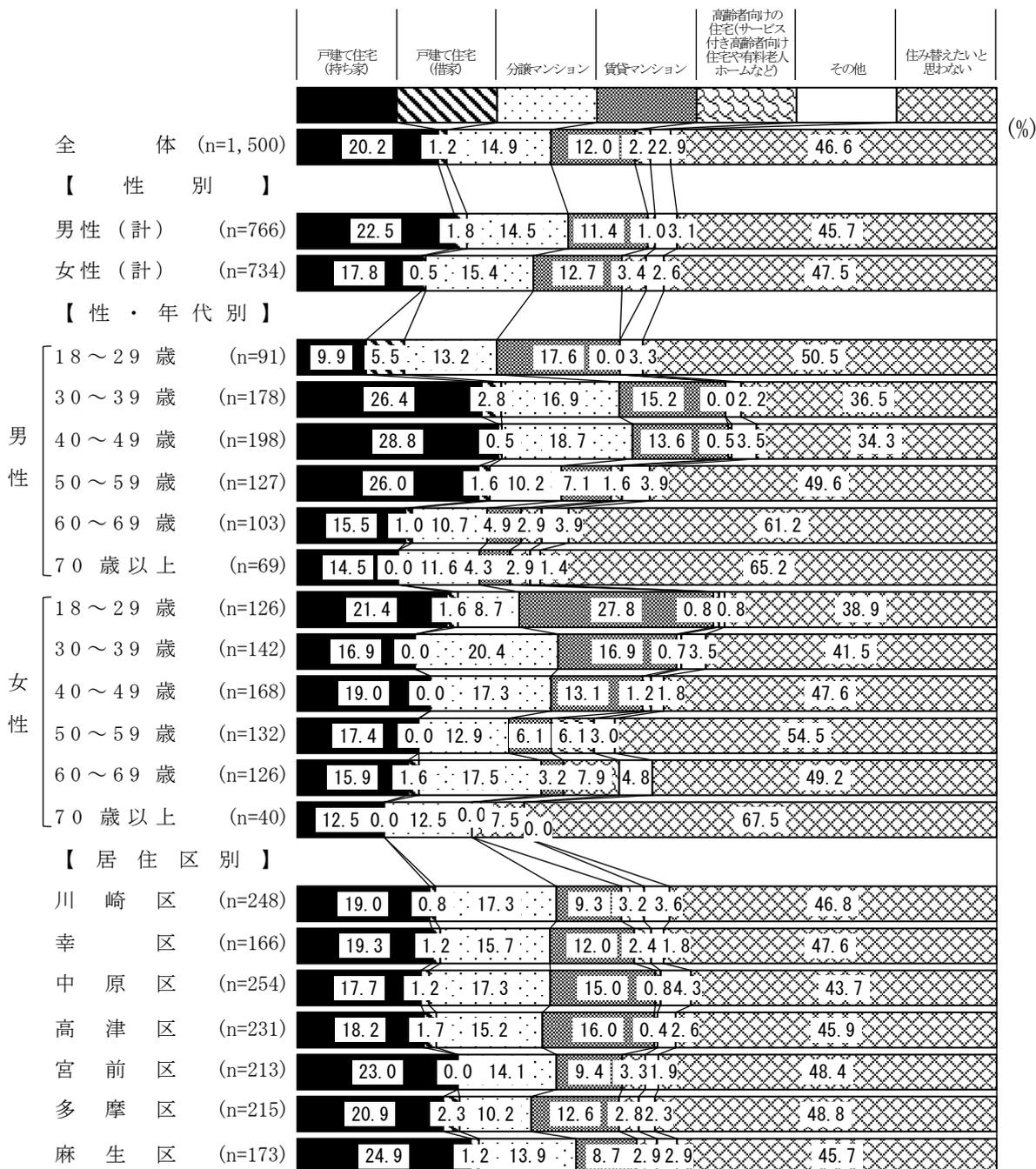
現在のお住まいから住み替えたい住宅については、「戸建て住宅(持ち家)」(20.2%)、「分譲マンション」(14.9%)、「賃貸マンション」(12.0%)の順で、「住み替えたいと思わない」が46.6%となっている。

図表 1-4 現在の住まいから住み替えたい住宅 (現在の住まい別)



現在のお住まいの住宅形態別にみると、「戸建て住宅(持ち家)居住者」(n=429)の39.9%が「戸建て住宅(持ち家)」に、「分譲マンション居住者」(n=490)の25.1%が「分譲マンション」に住み替えたいと回答している。一方、「賃貸マンション・アパート居住者」(n=501)では、「賃貸マンション」に住み替えたい(32.7%)と「住み替えたいとは思わない」(31.1%)が同程度となっている。

図表1-5 現在の住まいから住み替えたい住宅(性/年齢別・居住区別)



性/年齢別では、全体的に年代が高い方が「住み替えたいとは思わない」割合が高い傾向となっている。また、男性の30歳以上59歳以下の年代では、他の年代に比べ「戸建て住宅(持ち家)」の割合が高い。

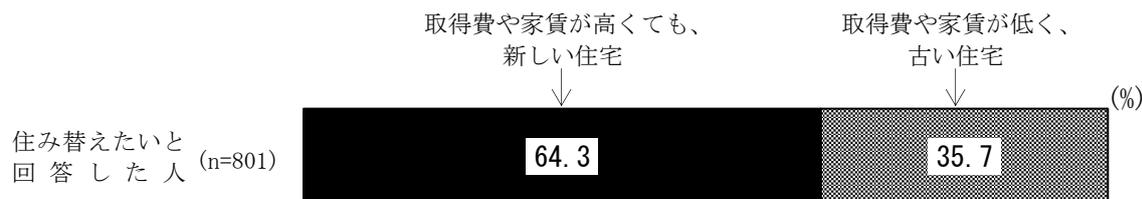
居住区別では、顕著な傾向の違いはない。

1-3 住み替えたいと思う住宅

◎「取得費や家賃が高くても、新しい住宅」が64.3%

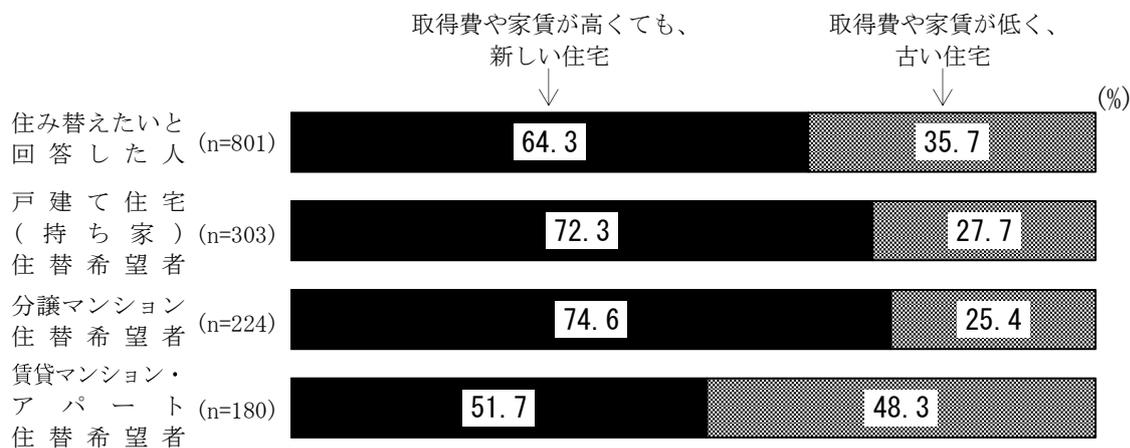
A3. あなたの住み替えたいと思う住宅について教えてください。

図表1-6 住み替えたいと思う住宅



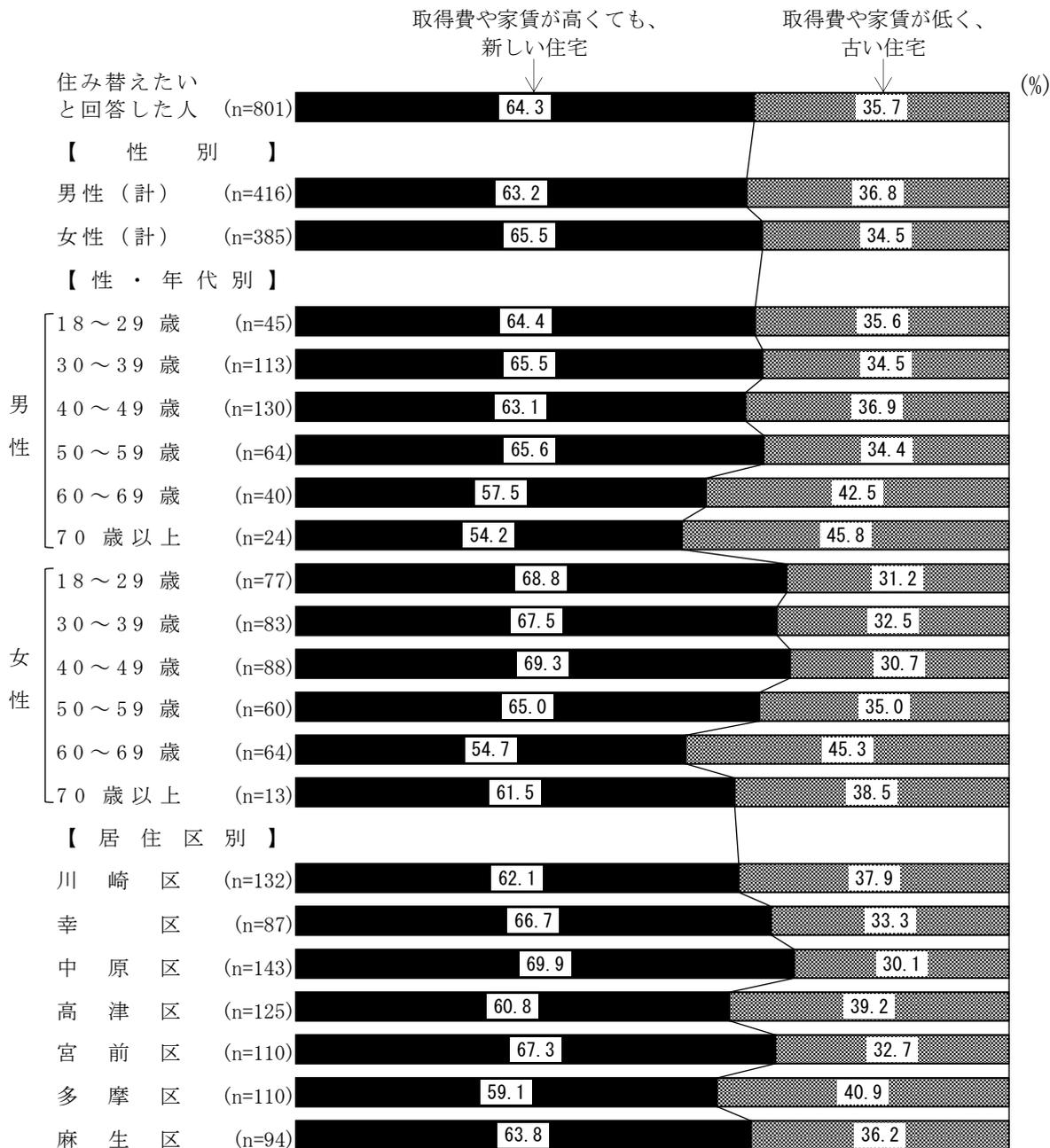
現在のお住まいから住み替えたいと回答した人(n=801)に、住み替えたいと思う住宅のタイプを聞いたところ、「取得費や家賃が高くても、新しい住宅」が64.3%となっている。

図表1-7 住み替えたいと思う住宅（住み替えたい住宅タイプ別）



住み替えたいと思う住宅のタイプ別にみると、「戸建て住宅(持ち家)住替希望者」(n=303)や「分譲マンション住替希望者」(n=224)では「取得費や家賃が高くても、新しい住宅」が7割を超えている。一方、「賃貸マンション・アパート住替希望者」(n=180)では「取得費や家賃が高くても、新しい住宅」(51.7%)と「取得費や家賃が低く、古い住宅」(48.3%)とが同程度となっている。

図表1-8 住み替えたいと思う住宅(性/年齢別・居住区別)



性/年齢別では、多くの年代で「取得費や家賃が高くても、新しい住宅」が6割を超えている中で、男性の60~69歳と70歳以上、女性の60~69歳で、「取得費や家賃が低く、古い住宅居」が4割を超え、他の年代よりも高くなっている。

居住区別では、「取得費や家賃が高くても、新しい住宅」は、中原区(69.9%)で最も高く、多摩区(59.1%)を除く他の区においても6割を超えている。

市全体、居住区別、年代別に、現在の住まいから住み替えたい住宅の形態(A2)と住み替えたいと思う住宅の種類(A3)を見ると、以下の通りとなっている。

図表1-9 住み替えたいと思う住宅
(住み替えたい住宅の種類×住み替えたい住宅の形態、市全体)

	住み替えたい住宅の形態					
	戸建て住宅 (持ち家)	戸建て住宅 (借家)	分譲 マンション	賃貸 マンション	高齢者向け の住宅	その他
住み替えたいと回答した人	(303)	(18)	(224)	(180)	(33)	(43)
住み替えたい住宅の種類						
取得費や家賃が高くても、 新しい住宅	72.3%	22.2%	74.6%	51.7%	42.4%	41.9%
取得費や家賃が低く、 古い住宅	27.7%	77.8%	25.4%	48.3%	57.6%	58.1%

図表1-10 住み替えたいと思う住宅
(住み替えたい住宅の種類×住み替えたい住宅の形態、川崎区)

	住み替えたい住宅の形態					
	戸建て住宅 (持ち家)	戸建て住宅 (借家)	分譲 マンション	賃貸 マンション	高齢者向け の住宅	その他
住み替えたいと回答した人	(47)	(2)	(43)	(23)	(8)	(9)
住み替えたい住宅の種類						
取得費や家賃が高くても、 新しい住宅	74.5%	0.0%	72.1%	39.1%	50.0%	33.3%
取得費や家賃が低く、 古い住宅	25.5%	100.0%	27.9%	60.9%	50.0%	66.7%

図表1-11 住み替えたいと思う住宅
(住み替えたい住宅の種類×住み替えたい住宅の形態、幸区)

	住み替えたい住宅の形態					
	戸建て住宅 (持ち家)	戸建て住宅 (借家)	分譲 マンション	賃貸 マンション	高齢者向け の住宅	その他
住み替えたいと回答した人	(32)	(2)	(26)	(20)	(4)	(3)
住み替えたい住宅の種類						
取得費や家賃が高くても、 新しい住宅	68.8%	50.0%	84.6%	45.0%	100.0%	0.0%
取得費や家賃が低く、 古い住宅	31.3%	50.0%	15.4%	55.0%	0.0%	100.0%

**図表1-12 住み替えたいと思う住宅
(住み替えたい住宅の種類×住み替えたい住宅の形態、中原区)**

	住み替えたい住宅の形態					
	戸建て住宅 (持ち家)	戸建て住宅 (借家)	分譲 マンション	賃貸 マンション	高齢者向け の住宅	その他
住み替えたいと回答した人	(45)	(3)	(44)	(38)	(2)	(11)
住み替えたい住宅の種類						
取得費や家賃が高くても、 新しい住宅	84.4%	33.3%	79.5%	52.6%	50.0%	45.5%
取得費や家賃が低く、 古い住宅	15.6%	66.7%	20.5%	47.4%	50.0%	54.5%

**図表1-13 住み替えたいと思う住宅
(住み替えたい住宅の種類×住み替えたい住宅の形態、高津区)**

	住み替えたい住宅の形態					
	戸建て住宅 (持ち家)	戸建て住宅 (借家)	分譲 マンション	賃貸 マンション	高齢者向け の住宅	その他
住み替えたいと回答した人	(42)	(4)	(35)	(37)	(1)	(6)
住み替えたい住宅の種類						
取得費や家賃が高くても、 新しい住宅	66.7%	25.0%	77.1%	45.9%	100.0%	33.3%
取得費や家賃が低く、 古い住宅	33.3%	75.0%	22.9%	54.1%	0.0%	66.7%

**図表1-14 住み替えたいと思う住宅
(住み替えたい住宅の種類×住み替えたい住宅の形態、宮前区)**

	住み替えたい住宅の形態					
	戸建て住宅 (持ち家)	戸建て住宅 (借家)	分譲 マンション	賃貸 マンション	高齢者向け の住宅	その他
住み替えたいと回答した人	(49)	(0)	(30)	(20)	(7)	(4)
住み替えたい住宅の種類						
取得費や家賃が高くても、 新しい住宅	73.5%	0.0%	66.7%	70.0%	42.9%	25.0%
取得費や家賃が低く、 古い住宅	26.5%	0.0%	33.3%	30.0%	57.1%	75.0%

図表1-15 住み替えたいと思う住宅
(住み替えたい住宅の種類×住み替えたい住宅の形態、多摩区)

	住み替えたい住宅の形態					
	戸建て住宅 (持ち家)	戸建て住宅 (借家)	分譲 マンション	賃貸 マンション	高齢者向け の住宅	その他
住み替えたいと回答した人	(45)	(5)	(22)	(27)	(6)	(5)
住み替えたい住宅の種類						
取得費や家賃が高くても、 新しい住宅	66.7%	20.0%	63.6%	59.3%	16.7%	60.0%
取得費や家賃が低く、 古い住宅	33.3%	80.0%	36.4%	40.7%	83.3%	40.0%

図表1-16 住み替えたいと思う住宅
(住み替えたい住宅の種類×住み替えたい住宅の形態、麻生区)

	住み替えたい住宅の形態					
	戸建て住宅 (持ち家)	戸建て住宅 (借家)	分譲 マンション	賃貸 マンション	高齢者向け の住宅	その他
住み替えたいと回答した人	(43)	(2)	(24)	(15)	(5)	(5)
住み替えたい住宅の種類						
取得費や家賃が高くても、 新しい住宅	69.8%	0.0%	75.0%	53.3%	0.0%	80.0%
取得費や家賃が低く、 古い住宅	30.2%	100.0%	25.0%	46.7%	100.0%	20.0%

図表1-17 住み替えたいと思う住宅
(住み替えたい住宅の種類×住み替えたい住宅の形態、18~29歳)

	住み替えたい住宅の形態					
	戸建て住宅 (持ち家)	戸建て住宅 (借家)	分譲 マンション	賃貸 マンション	高齢者向け の住宅	その他
住み替えたいと回答した人	(36)	(7)	(23)	(51)	(1)	(4)
住み替えたい住宅の種類						
取得費や家賃が高くても、 新しい住宅	77.8%	14.3%	82.6%	64.7%	0.0%	25.0%
取得費や家賃が低く、 古い住宅	22.2%	85.7%	17.4%	35.3%	100.0%	75.0%

図表1-18 住み替えたいと思う住宅
(住み替えたい住宅の種類×住み替えたい住宅の形態、30～39歳)

	住み替えたい住宅の形態					
	戸建て住宅 (持ち家)	戸建て住宅 (借家)	分譲 マンション	賃貸 マンション	高齢者向け の住宅	その他
住み替えたいと回答した人	(71)	(5)	(59)	(51)	(1)	(9)
住み替えたい住宅の種類						
取得費や家賃が高くても、 新しい住宅	69.0%	60.0%	72.9%	54.9%	100.0%	66.7%
取得費や家賃が低く、 古い住宅	31.0%	40.0%	27.1%	45.1%	0.0%	33.3%

図表1-19 住み替えたいと思う住宅
(住み替えたい住宅の種類×住み替えたい住宅の形態、40～49歳)

	住み替えたい住宅の形態					
	戸建て住宅 (持ち家)	戸建て住宅 (借家)	分譲 マンション	賃貸 マンション	高齢者向け の住宅	その他
住み替えたいと回答した人	(89)	(1)	(66)	(49)	(3)	(10)
住み替えたい住宅の種類						
取得費や家賃が高くても、 新しい住宅	75.3%	0.0%	77.3%	40.8%	33.3%	40.0%
取得費や家賃が低く、 古い住宅	24.7%	100.0%	22.7%	59.2%	66.7%	60.0%

図表1-20 住み替えたいと思う住宅
(住み替えたい住宅の種類×住み替えたい住宅の形態、50～59歳)

	住み替えたい住宅の形態					
	戸建て住宅 (持ち家)	戸建て住宅 (借家)	分譲 マンション	賃貸 マンション	高齢者向け の住宅	その他
住み替えたいと回答した人	(56)	(2)	(30)	(17)	(10)	(9)
住み替えたい住宅の種類						
取得費や家賃が高くても、 新しい住宅	76.8%	0.0%	80.0%	35.3%	50.0%	33.3%
取得費や家賃が低く、 古い住宅	23.2%	100.0%	20.0%	64.7%	50.0%	66.7%

図表1-21 住み替えたいと思う住宅
(住み替えたい住宅の種類×住み替えたい住宅の形態、60歳以上)

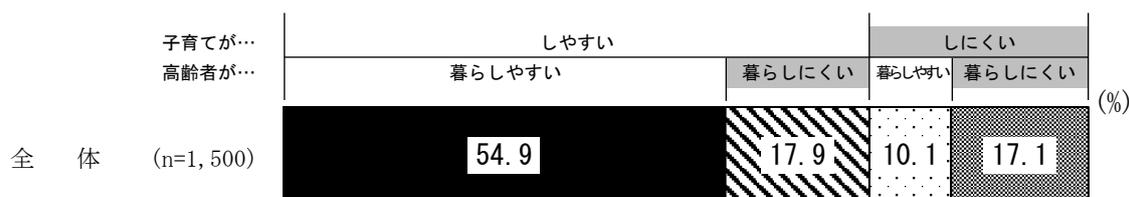
	住み替えたい住宅の形態					
	戸建て住宅 (持ち家)	戸建て住宅 (借家)	分譲 マンション	賃貸 マンション	高齢者向け の住宅	その他
住み替えたいと回答した人	(51)	(3)	(46)	(12)	(18)	(11)
住み替えたい住宅の種類						
取得費や家賃が高くても、 新しい住宅	62.7%	0.0%	65.2%	50.0%	38.9%	36.4%
取得費や家賃が低く、 古い住宅	37.3%	100.0%	34.8%	50.0%	61.1%	63.6%

1-4 現在の生活環境(子育てのしやすさ/高齢者の暮らしやすさ)に対する評価

◎「子育てしやすく、高齢者も暮らしやすい」が54.9%

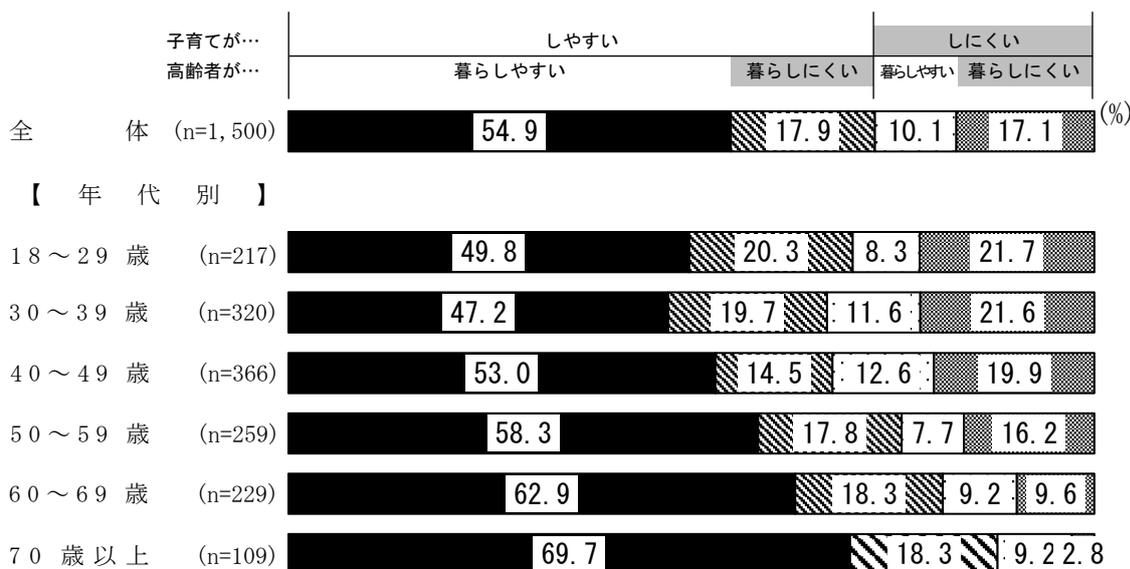
A 4. あなたの今の生活環境は、子育てがしやすく、高齢者が住みやすいと思いますか。

図表 1-22 現在の生活環境に対する評価



現在の生活環境(子育てのしやすさ/高齢者の暮らしやすさ)について、54.9%の方が「子育てしやすく、高齢者も暮らしやすい」と評価している。これに「子育てしやすいが、高齢者は暮らしにくい」(17.9%)を加えた<子育てしやすい>は72.8%、「子育てしにくい、高齢者は暮らしやすい」(10.1%)を加えた<高齢者が暮らしやすい>は65.1%となっている。

図表 1-23 現在の生活環境に対する評価(年齢別)



年齢別では、<子育てしやすい>は30～39歳と40～49歳で7割弱と他の年代に比べて低い。一方、<高齢者が暮らしやすい>は年代が高くなるほど、その割合も高くなり、60～69歳と70歳以上では7割を超えている。

図表1-24 現在の生活環境に対する評価（性／年齢別・居住区別）



性／年齢別では、「子育てしやすく、高齢者も暮らしやすい」と「子育てしやすいが、高齢者は暮らしにくい」を合計した<子育てしやすい>の回答は、男女とも30～39歳と40～49歳では7割弱と他の年代に比べて低い。

一方、「子育てしやすく、高齢者も暮らしやすい」と「子育てしにくい、高齢者は暮らしやすい」を合計した<高齢者が暮らしやすい>は年代が高くなるほど、その割合も高くなる傾向となっており、男女とも60歳以上の年代では7割を超えている。

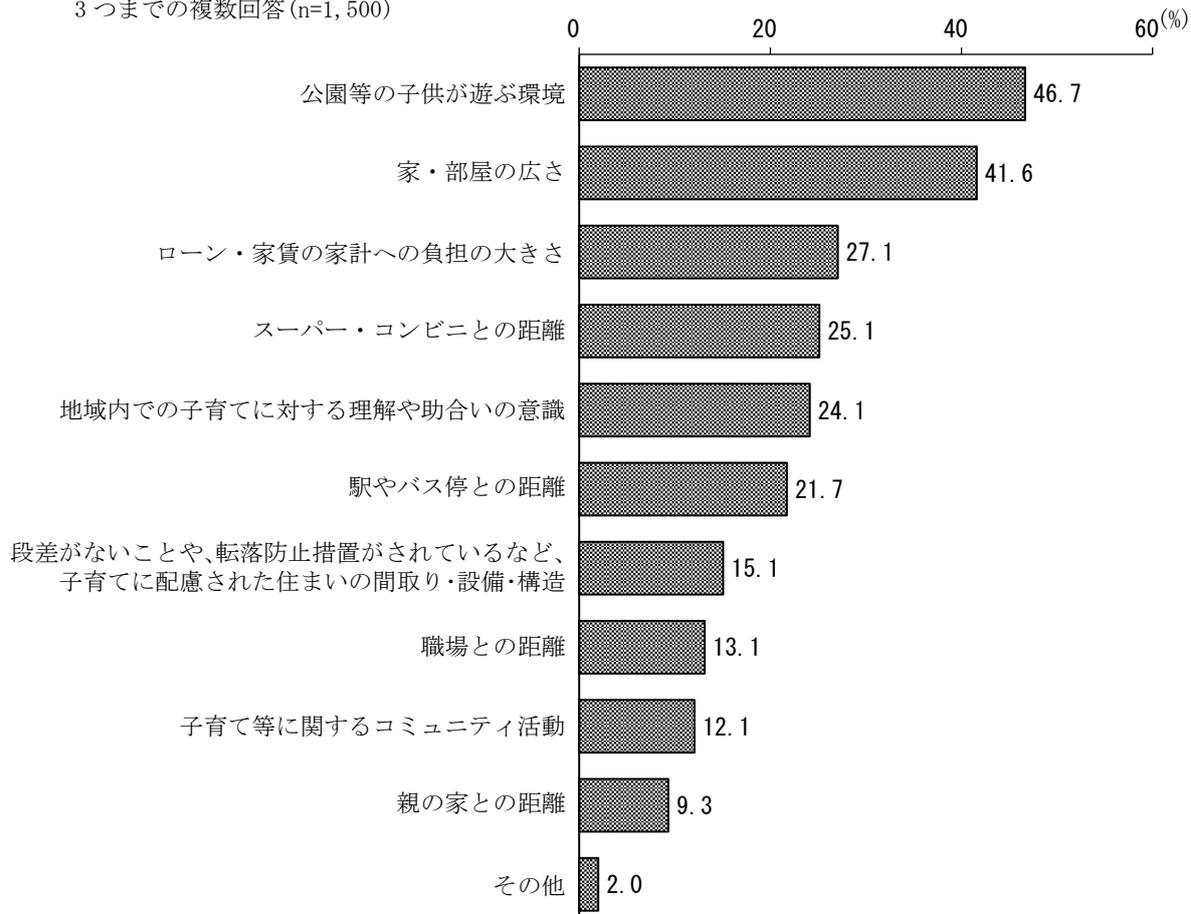
1-5 子育てしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと

◎「公園等の子供が遊ぶ環境」が46.7%

A5. あなたが思う子育てしやすい住まいを考える上で、何が重要だと思いますか。
(3つまで)

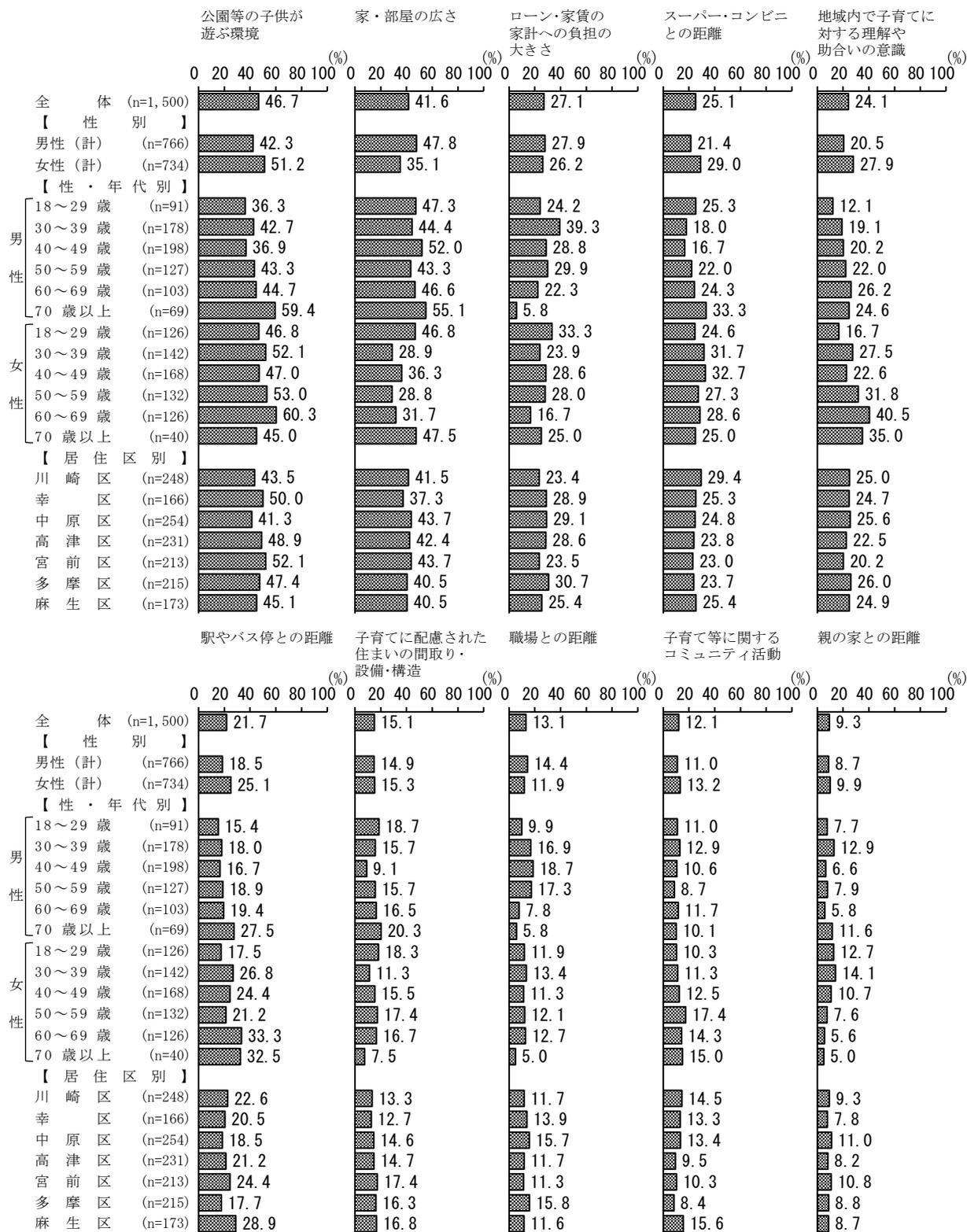
図表1-25 子育てしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと

3つまでの複数回答(n=1,500)



子育てしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うことでは、「公園等の子供が遊ぶ環境」(46.7%)が最も高く、次いで、「家・部屋の広さ」(41.6%)、「ローン・家賃の家計への負担の大きさ」(27.1%)、「スーパー・コンビニとの距離」(25.1%)の順となっている。

図表1-26 子育てしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと
(性/年齢別・居住区別 上位10項目)

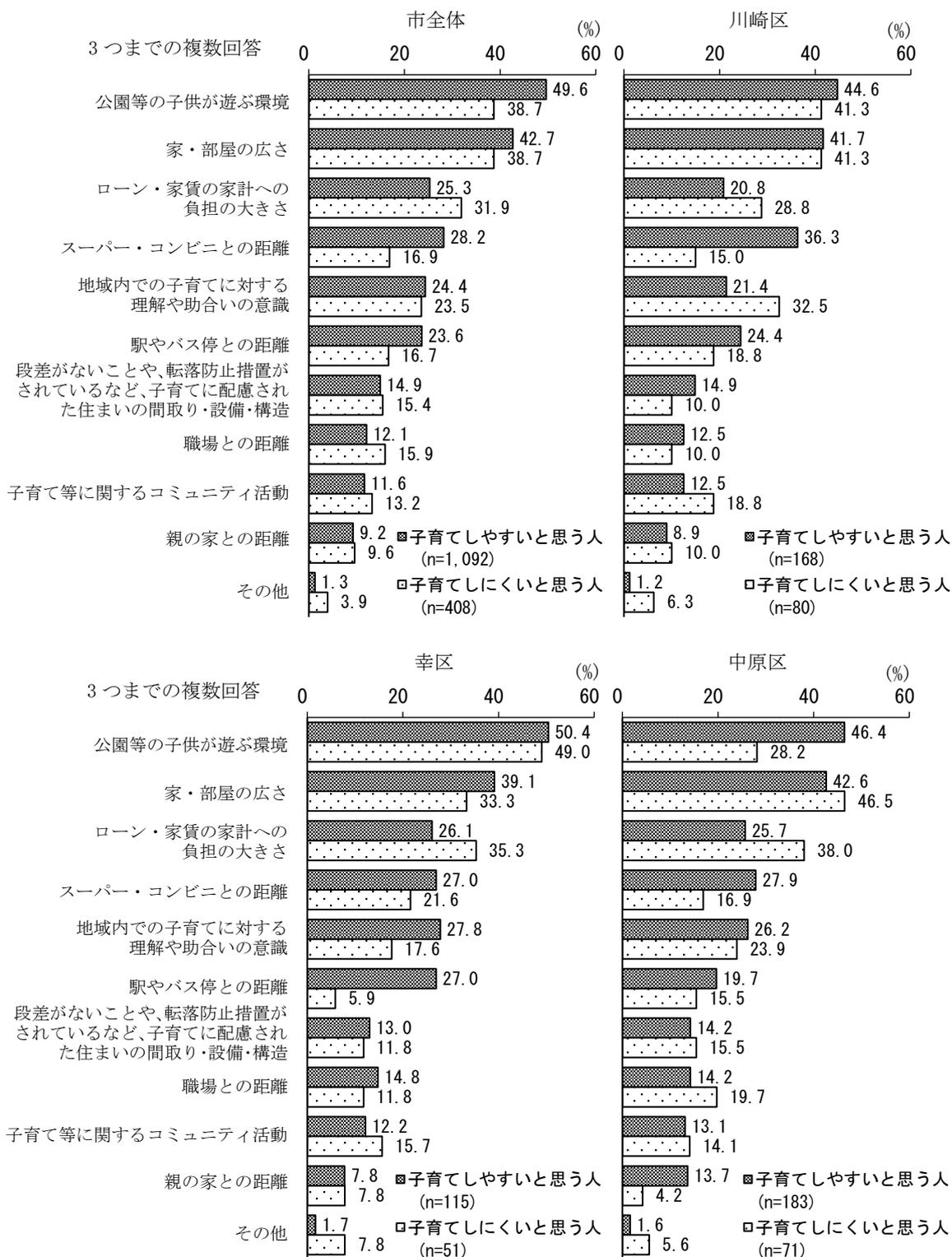


性/年齢別では、女性の30歳以上69歳以下の年代で、「公園等の子供が遊ぶ環境」が5~6割程度と高い。

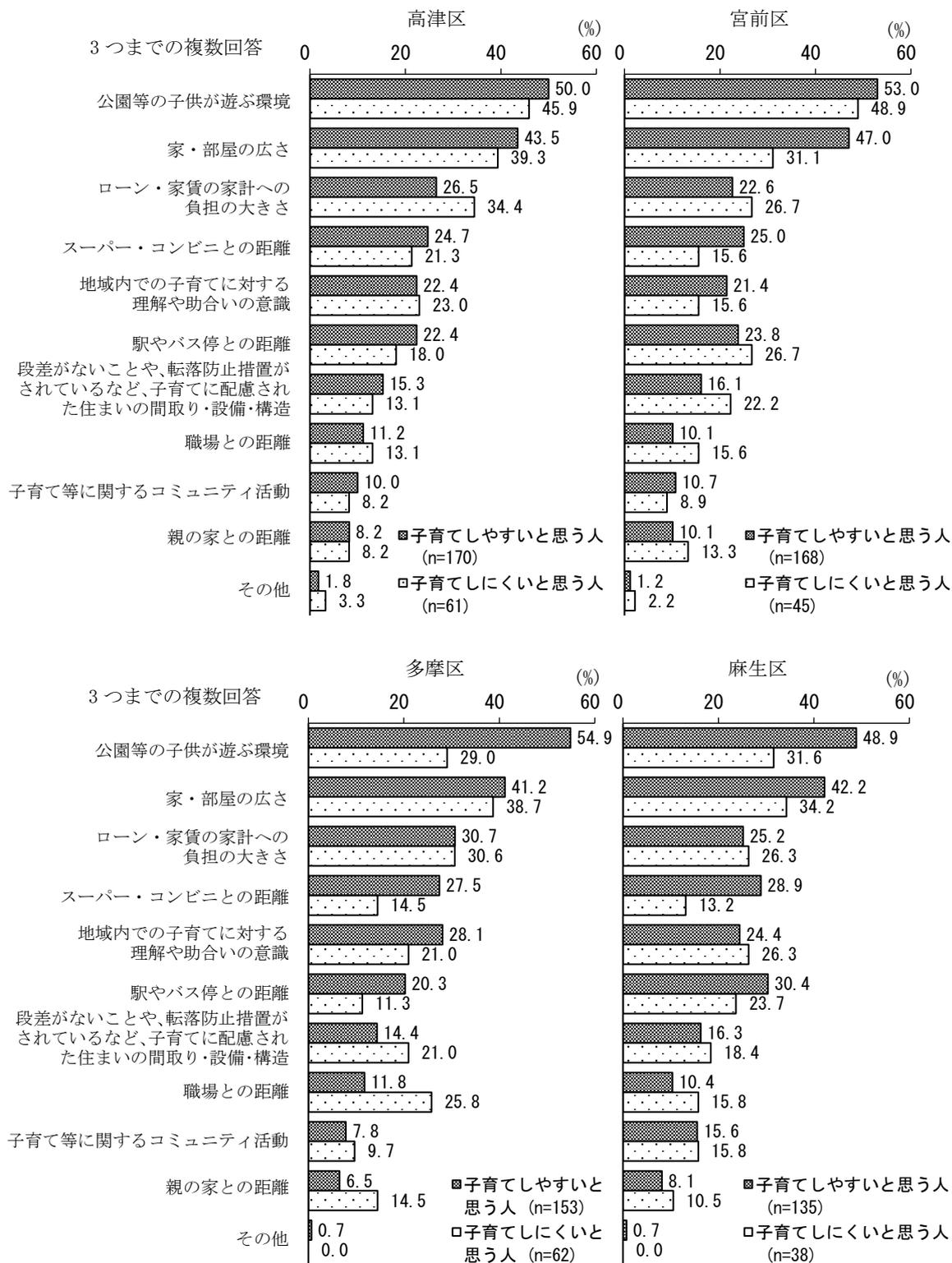
居住区別では、宮前区と幸区で「公園等の子供が遊ぶ環境」が5割を超えている。

現在の生活環境(子育てのしやすさ)に対する評価(A4)と子育てしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと(A5)について、市全体と居住区別に見ると、以下の通りとなっている。

**図表1-27 子育てしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと
(重要だと思うこと×子育てしやすさの評価、市/居住区別)**



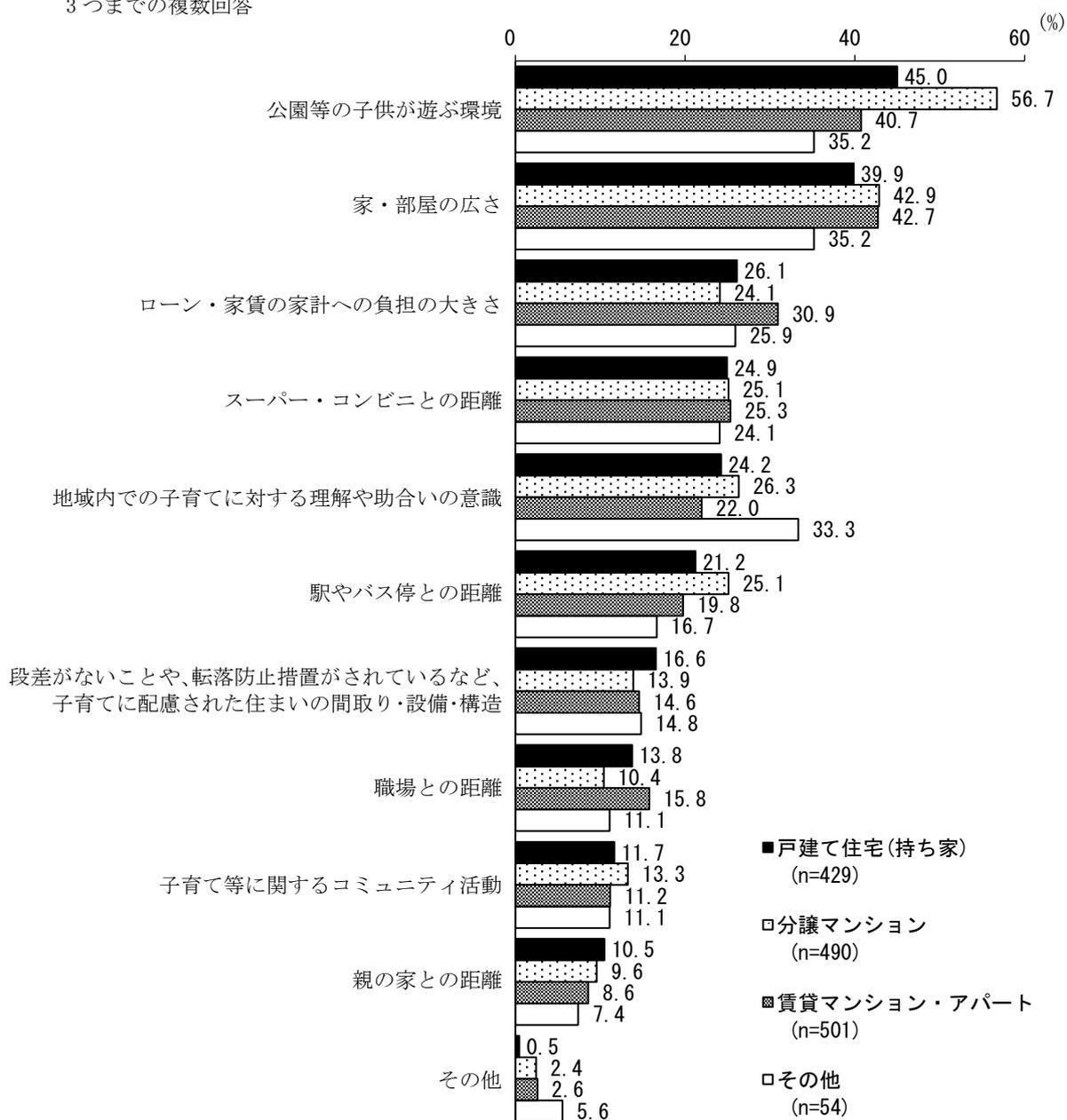
図表1-28 子育てしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと
(重要だと思うこと×子育てしやすいの評価、市/居住区別)



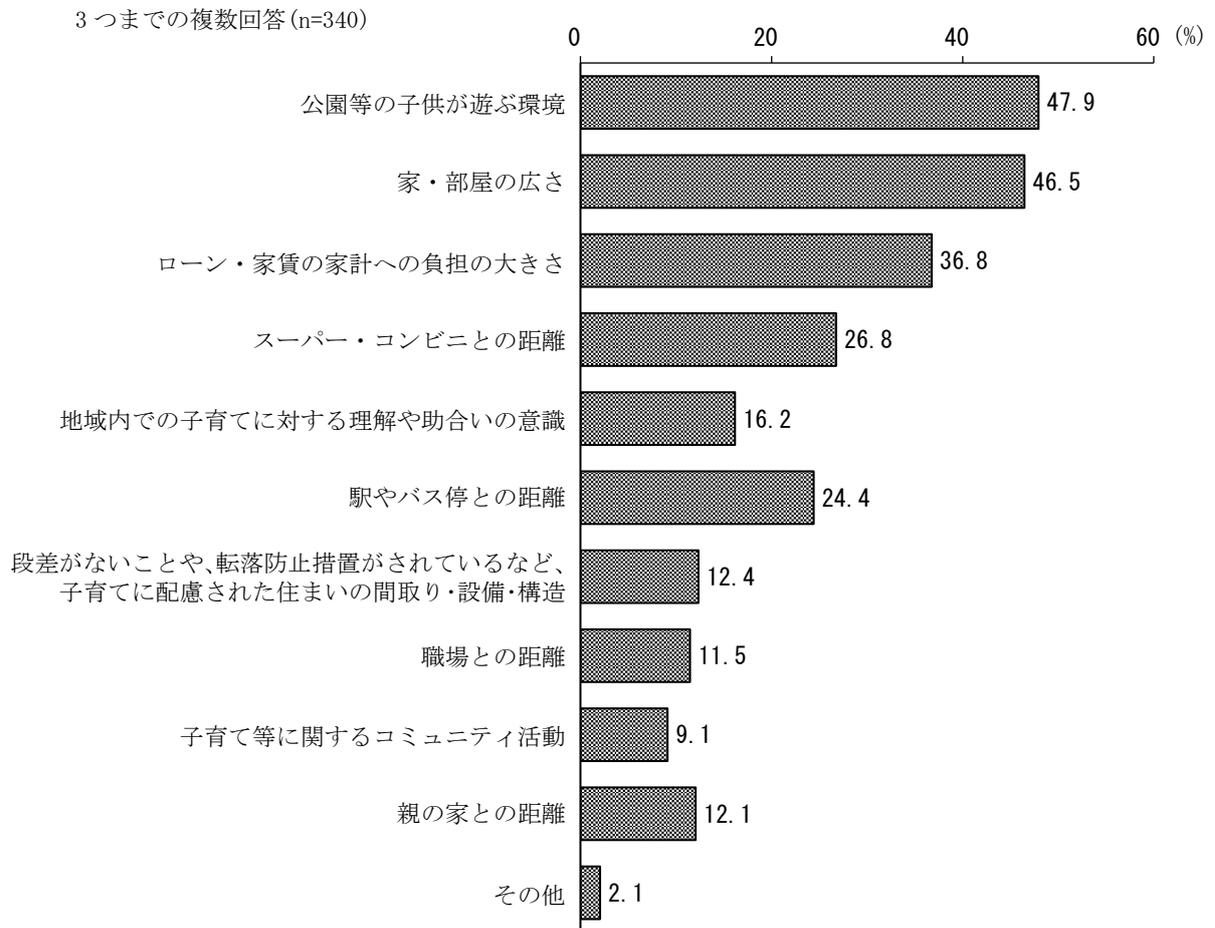
現在の住まい(A1)と子育てしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと(A5)について見ると以下の通りとなっている。

**図表1-29 子育てしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと
(重要だと思うこと×現在の住まい)**

3つまでの複数回答



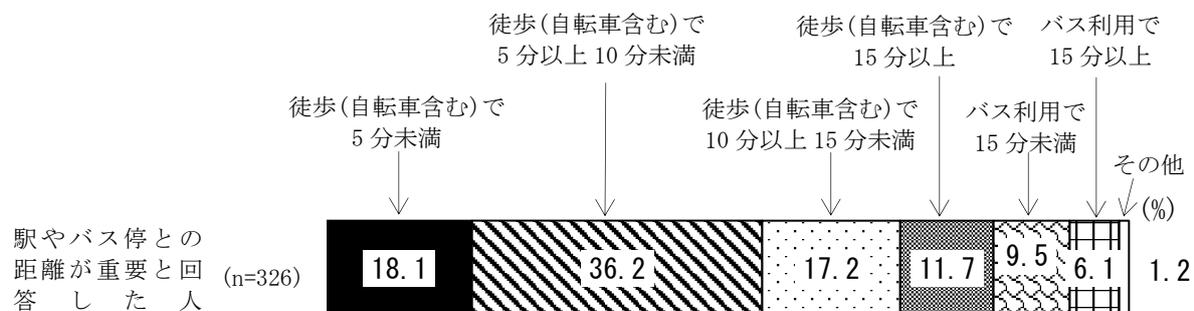
図表1-30 子育てしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと
(18歳未満の同居家族がいる人)



18歳未満の同居家族がいる人でも、「公園等の子供が遊ぶ環境」(47.9%)、「家・部屋の広さ」(46.5%)、「ローン・家賃の家計への負担の大きさ」(36.8%)、「スーパー・コンビニとの距離」(26.8%)と、上位4項目は全体と同様の順となっている。

子育てしやすい住まいに重要なこと(A5)として「駅やバス停との距離」を回答した人について、自宅から最寄り駅までの移動手段と距離を見ると、以下の通りとなっている。

図表1-31 自宅から最寄り駅までの移動手段と距離
(子育てしやすい住まいに重要なこと＝駅やバス停との距離)



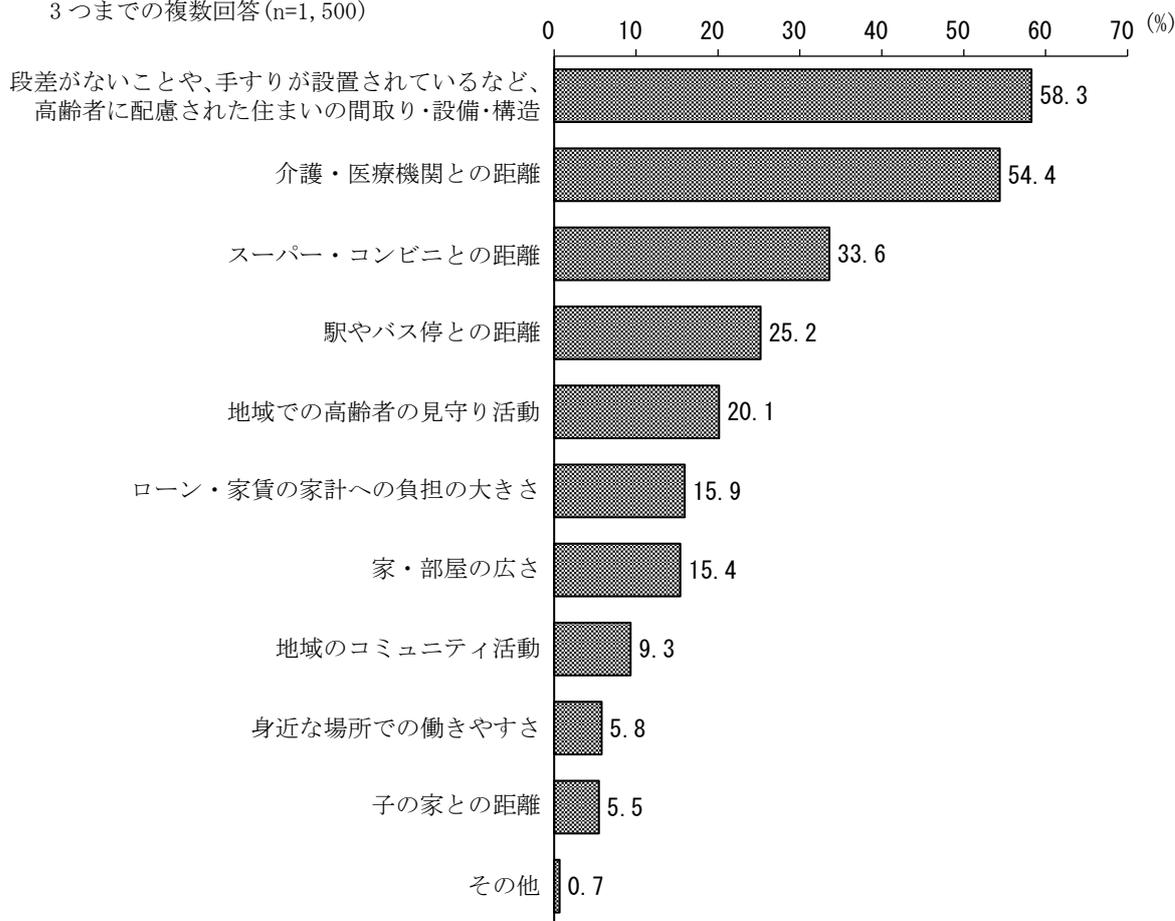
1-6 高齢者の暮らしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと

◎「段差がないことや、手すりが設置されているなど、高齢者に配慮された住まいの間取り・設備・構造」が58.3%

A6. あなたが思う高齢者の暮らしやすい住まいを考える上で、何が重要だと思いますか。
(3つまで)

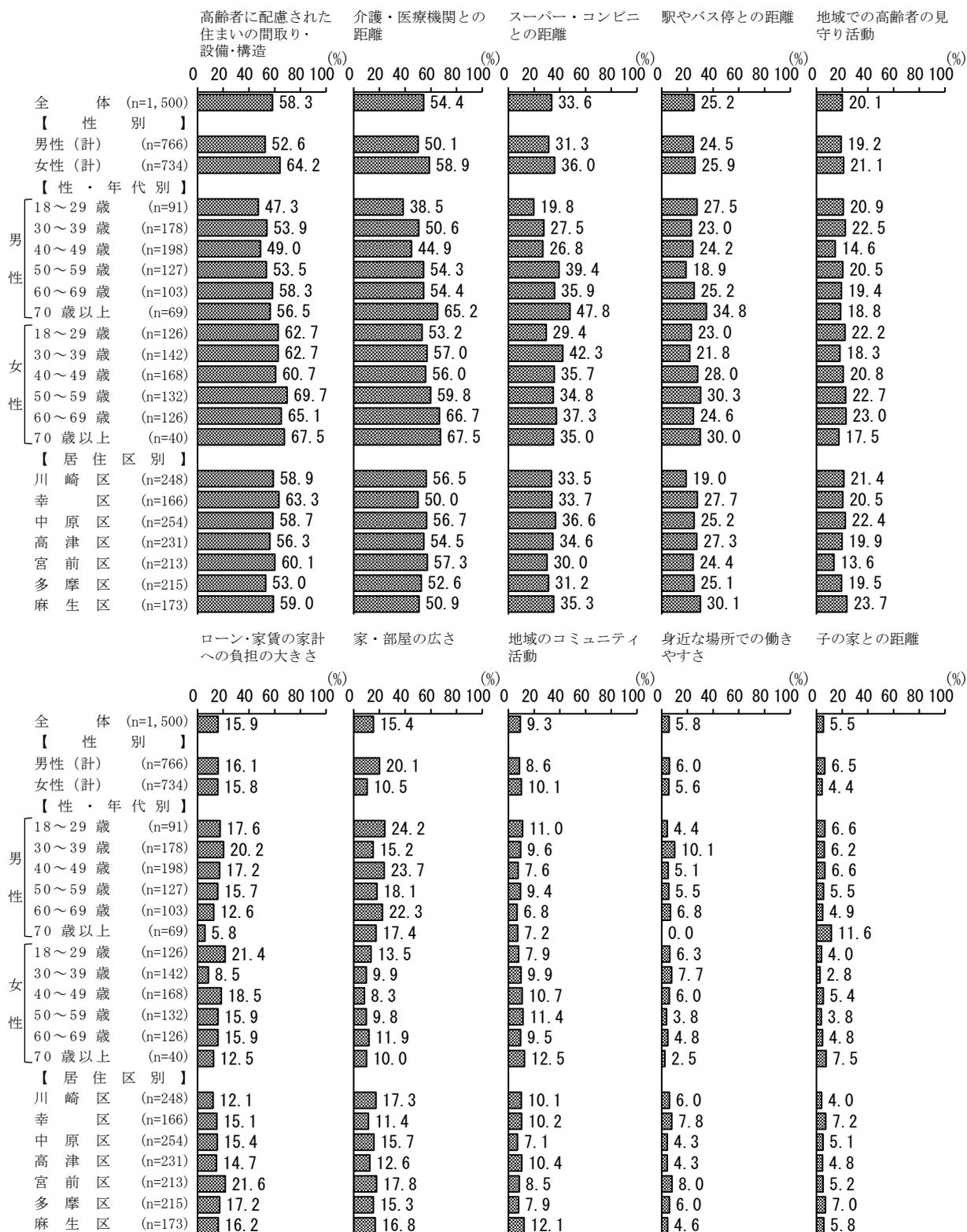
図表1-32 高齢者の暮らしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと

3つまでの複数回答(n=1,500)



高齢者の暮らしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うことでは「段差がないことや、手すりが設置されているなど、高齢者に配慮された住まいの間取り・設備・構造」(58.3%)が最も高く、次いで、「介護・医療機関との距離」(54.4%)の順となっている。

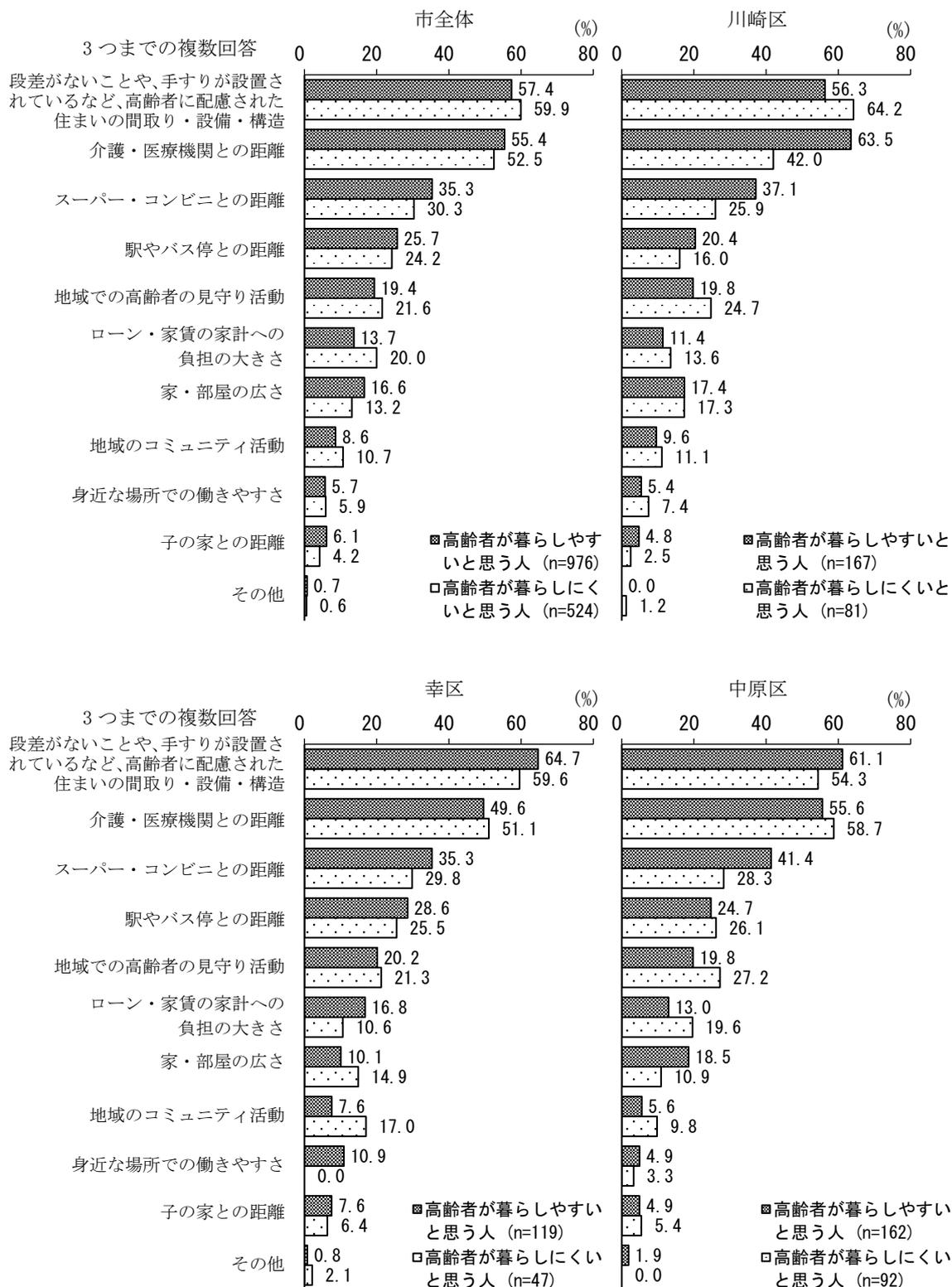
図表1-33 高齢者の暮らしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと
(性/年齢別・居住区別 上位10項目)



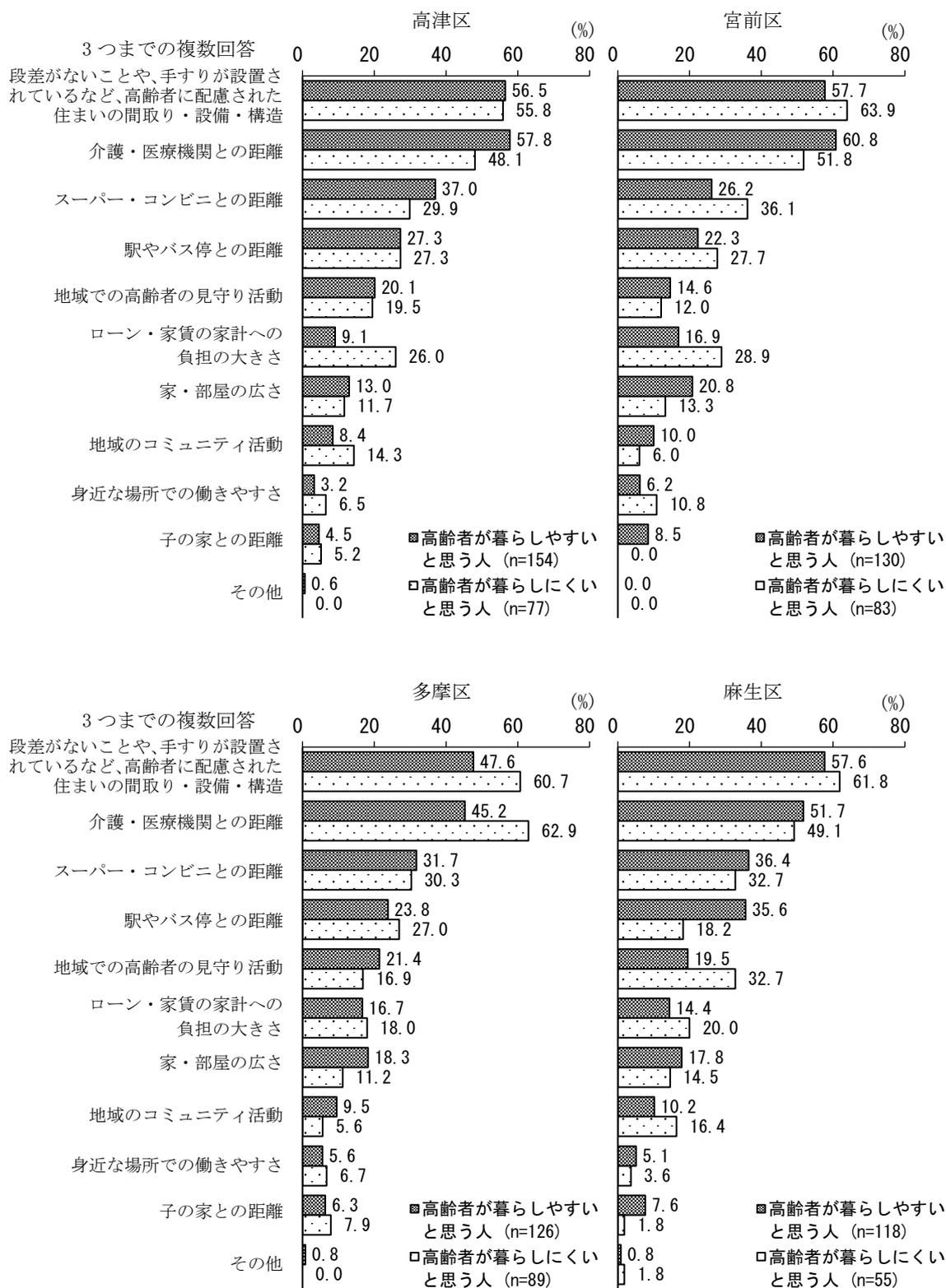
性/年齢別では、各年代を通じて、男性に比べ女性の方が「段差がないことや、手すりが設置されているなど、高齢者に配慮された住まいの間取り・設備・構造」や「介護・医療機関との距離」が重要と回答する割合が高い。

現在の生活環境(高齢者の暮らしやすさ)に対する評価(A4)と高齢者の暮らしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと(A6)について、市全体と居住区別に見ると、以下の通りとなっている。

図表1-34 高齢者の暮らしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと
(重要だと思うこと×高齢者の暮らしやすさに対する評価別、市/居住区別)



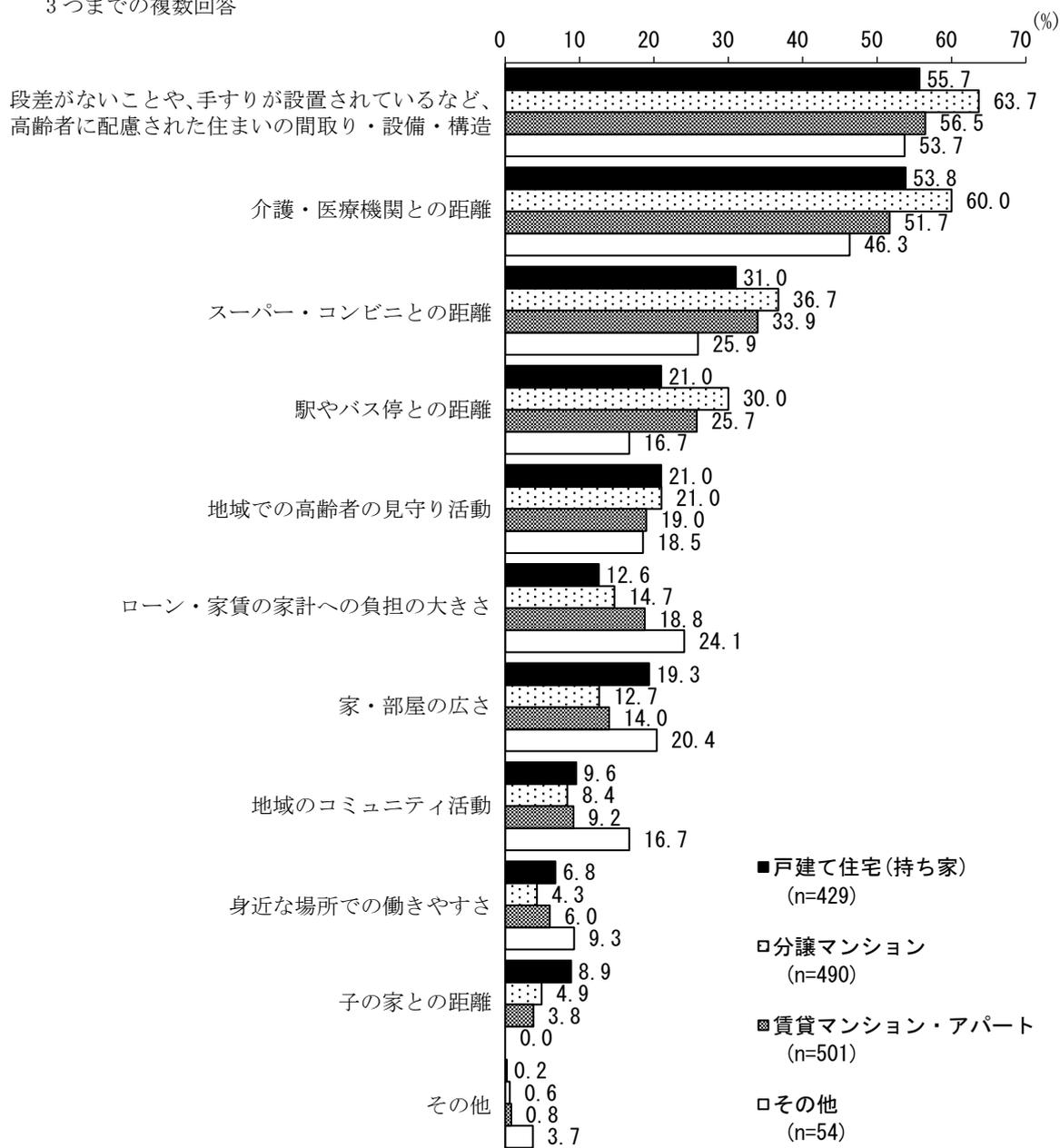
図表1-35 高齢者の暮らしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと
(重要だと思うこと×高齢者の暮らしやすさに対する評価別、市/居住区別)



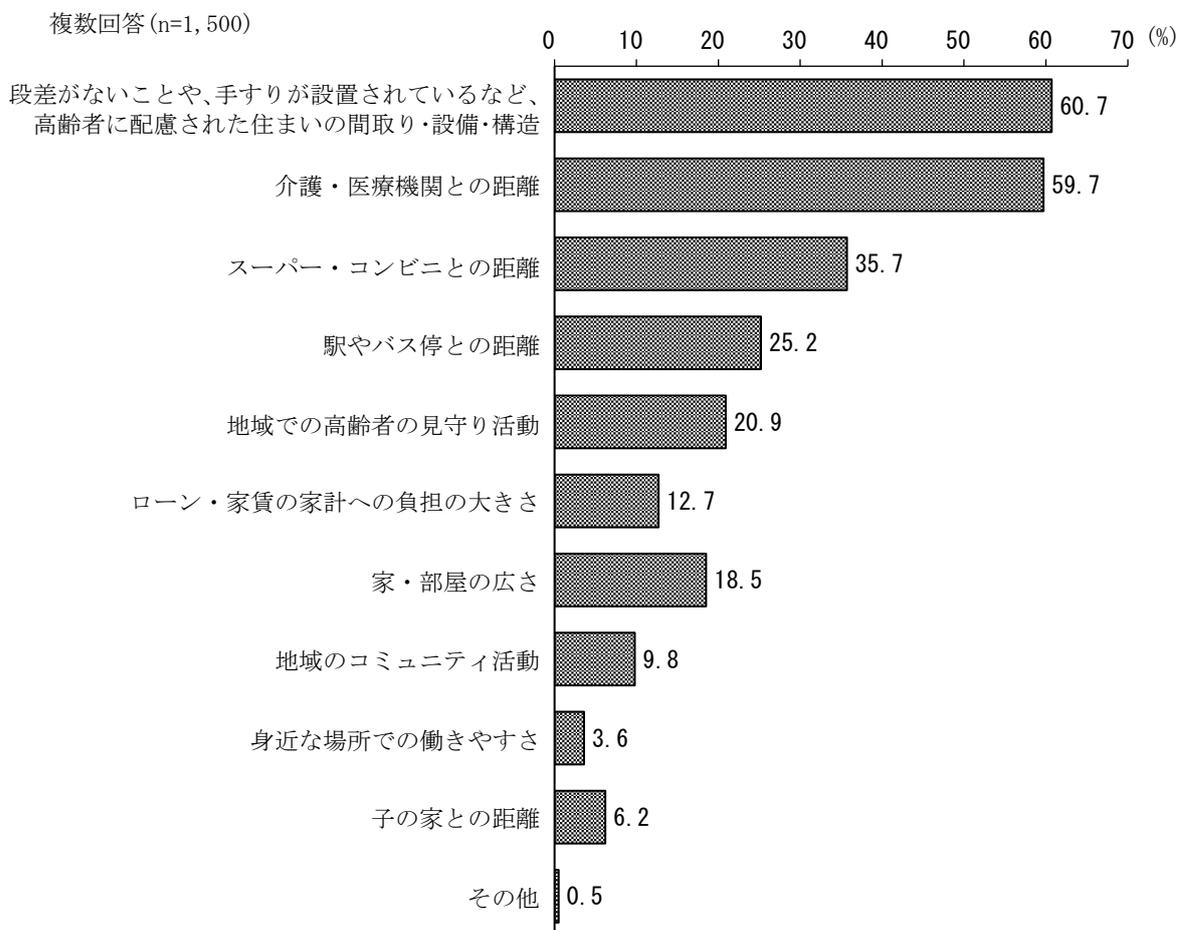
現在の住まい(A1)と高齢者の暮らしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと(A6)について見ると以下の通りとなっている。

**図表1-36 高齢者の暮らしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと
(重要だと思うこと×現在の住まい)**

3つまでの複数回答



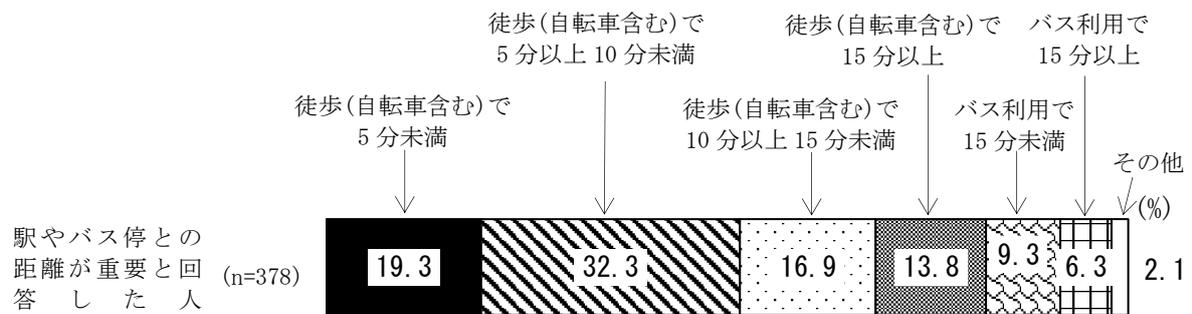
図表1-37 高齢者の暮らしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと
(65歳以上の同居家族がいる人)



65歳以上の同居家族がいる人でも、全体と同様、「段差がないことや、手すりが設置されているなど、高齢者に配慮された住まいの間取り・設備・構造」(60.7%)が最も高く、次いで、「介護・医療機関との距離」(59.7%)の順となっている。

高齢者の暮らしやすい住まいを考えるうえで、重要だと思うこと(A6)として「駅やバス停との距離」を回答した人について、自宅から最寄り駅までの移動手段と距離を見ると、以下の通りとなっている。

図表1-38 自宅から最寄り駅までの移動手段と距離
(高齢者の暮らしやすい住まいに重要なこと=駅やバス停との距離)

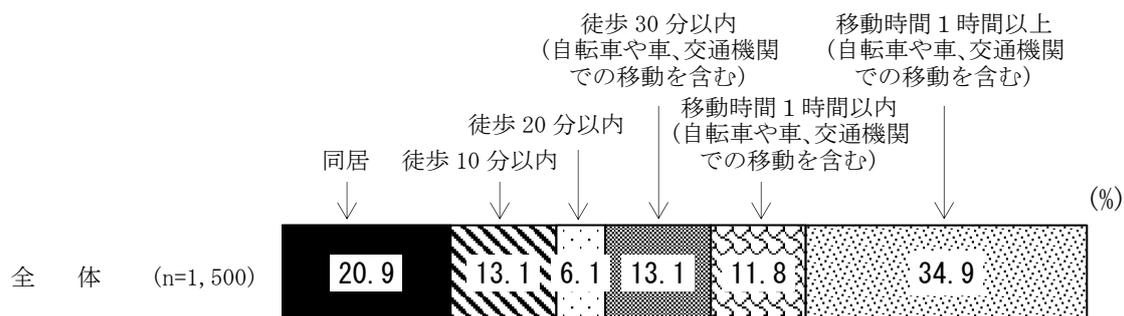


1-7 親もしくは子世帯との距離

◎「移動時間1時間以上(自転車や車、交通機関での移動を含む)」が34.9%、「同居」が20.9%

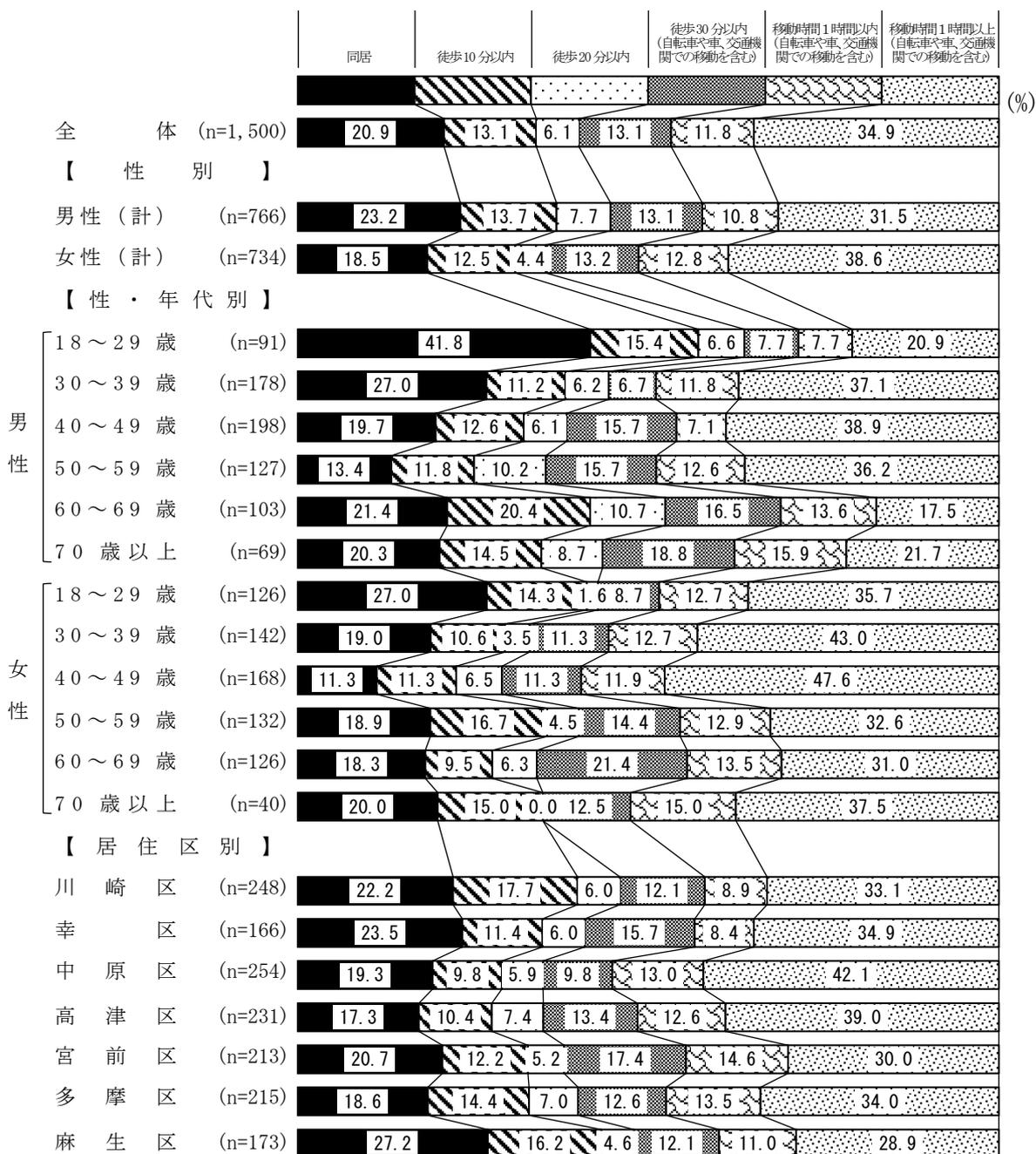
A7. 親・子世帯の住まいのあり方について伺います。
現在のあなたのお住まいと、親もしくは子世帯のお住まいの距離を教えてください。
(親と子世帯が両方いる場合は、子世帯との距離をお答えください)

図表1-39 親もしくは子世帯との距離



現在のお住まいと親もしくは子世帯のお住まいとの距離について、「移動時間1時間以上(自転車や車、交通機関での移動を含む)」(34.9%)が最も高く、次いで、「同居」(20.9%)の順となっている。

図表1-40 親もしくは子世帯との距離 (性/年齢別・居住区別)



性/年齢別では、「移動時間1時間以上(自転車や車、交通機関での移動を含む)」は女性の30~39歳と40~49歳で4割以上と、他の年代よりも高い。一方、「同居」は、男性の18~29歳で4割以上、男性の30~39歳と女性の18~29歳で3割弱と、他の年代に比べ高い。

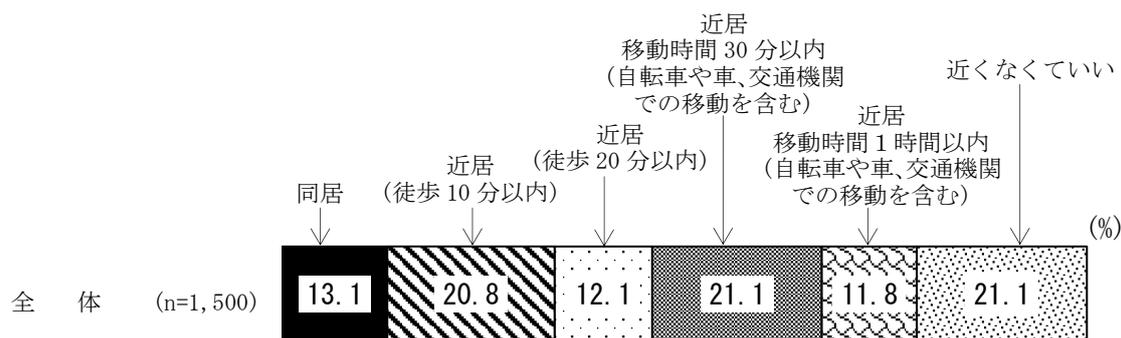
居住区別では、中原区と高津区では「移動時間1時間以上(自転車や車、交通機関での移動を含む)」が4割前後に上っているが、麻生区では「移動時間1時間以上(自転車や車、交通機関での移動を含む)」と「同居」が3割弱で同程度となっている。

1-8 親もしくは子世帯との理想の距離

◎「近居(移動時間 30 分以内(自転車や車、交通機関での移動を含む))」と「近くなくていい」が共に 21.1%

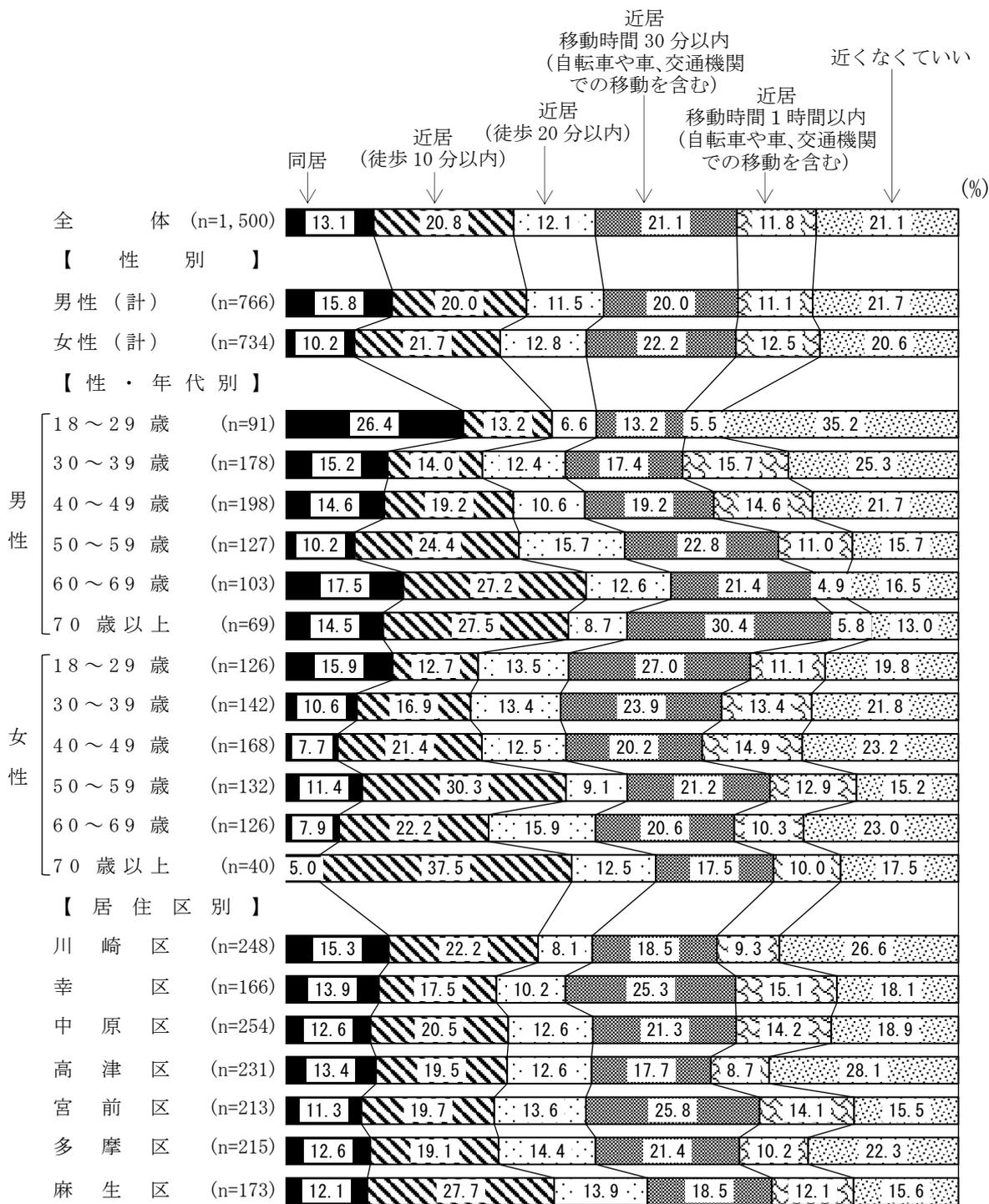
A 8. あなたのお住まいと親若しくは子世帯のお住まいとの理想の距離を教えてください。
(親と子世帯が両方いる場合は、子世帯との距離)

図表 1-4-1 親もしくは子世帯との理想の距離



親もしくは子世帯のお住まいとの理想の距離について、「近くなくていい」(21.1%)、「近居(移動時間 30 分以内(自転車や車、交通機関での移動を含む))」(21.1%)、「近居(徒歩 10 分以内)」(20.8%)が同程度と意見が分かれている。

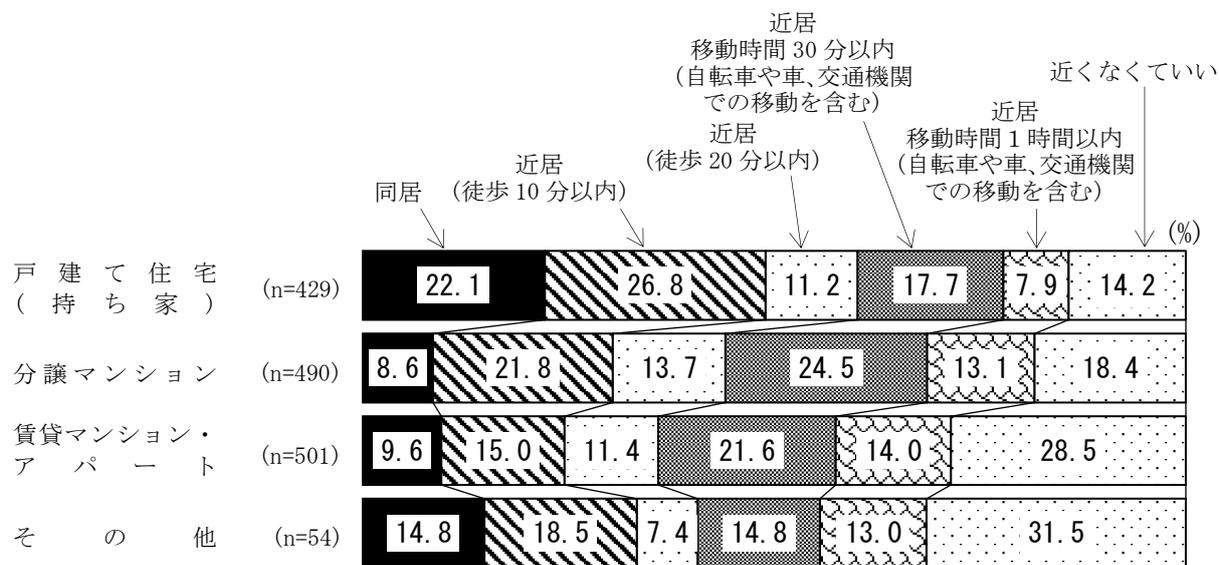
図表1-42 親もしくは子世帯との理想の距離 (性/年齢別・居住区別)



性/年齢別では、男性の18~29歳では「近くなくていい」が35.2%に対して、「同居」が26.4%と、他の年代に比べると、大きく意見が分かれている。男性では、年代が上がるにつれ、「近居（移動時間30分以内(自転車や車、交通機関での移動を含む)）」と「同居」の合計割合が高くなる傾向となっている。

女性では、男性に比べると、年代による傾向の違いは大きなものではない。

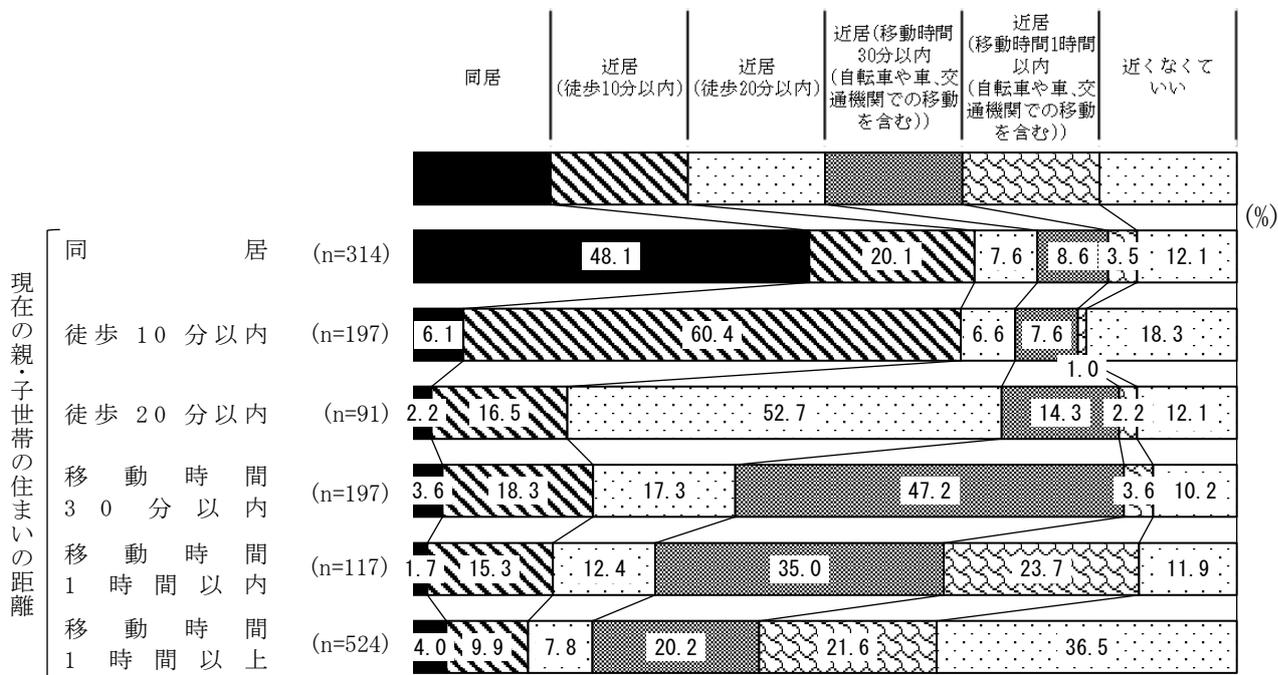
図表1-43 親もしくは子世帯との理想の距離（理想の距離×現在の住まい）



現在の住まい(A1)と親もしくは子世帯のお住まいとの理想の距離(A8)を見ると、「賃貸マンション・アパート」よりも「分譲マンション」で、そして「分譲マンション」よりも「戸建て(持ち家)」で、より距離の近い「近居」や「同居」を理想とする割合が高くなっている。

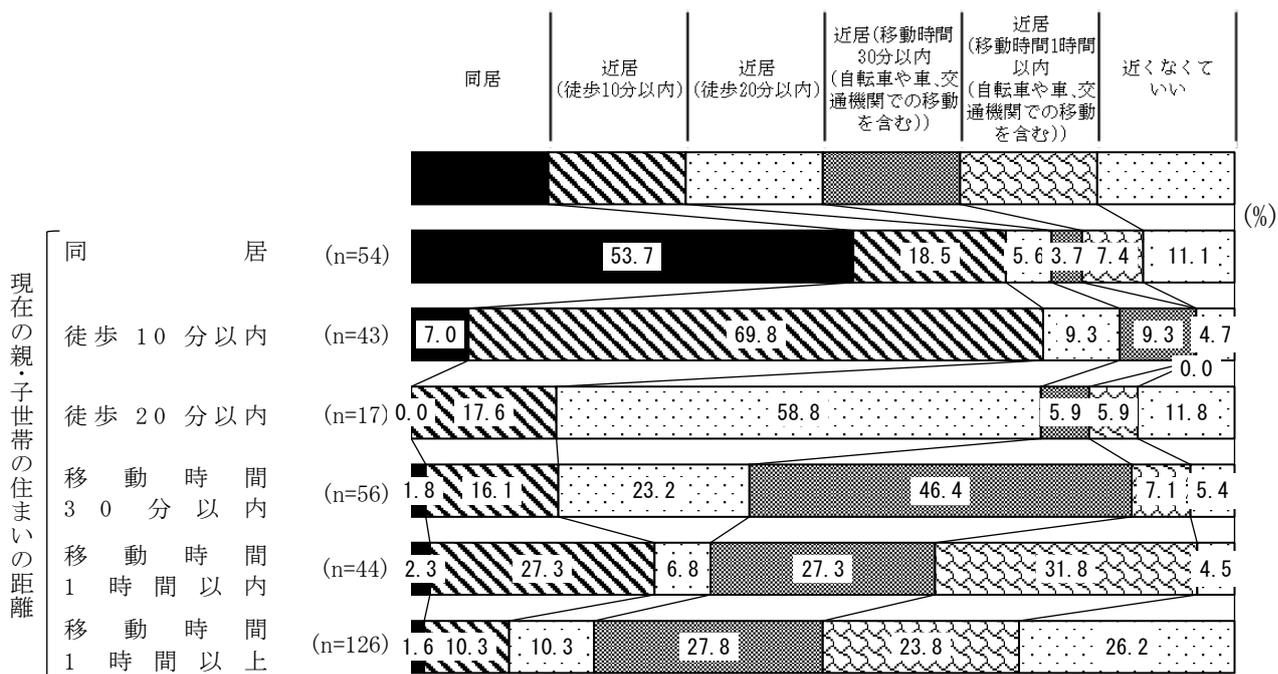
市全体について、親もしくは子世帯のお住まいとの現在の距離(A7)と理想の距離(A8)を見ると、以下の通りとなっている。

図表1-44 親もしくは子世帯との理想の距離
(理想の距離×現在の距離、市全体)

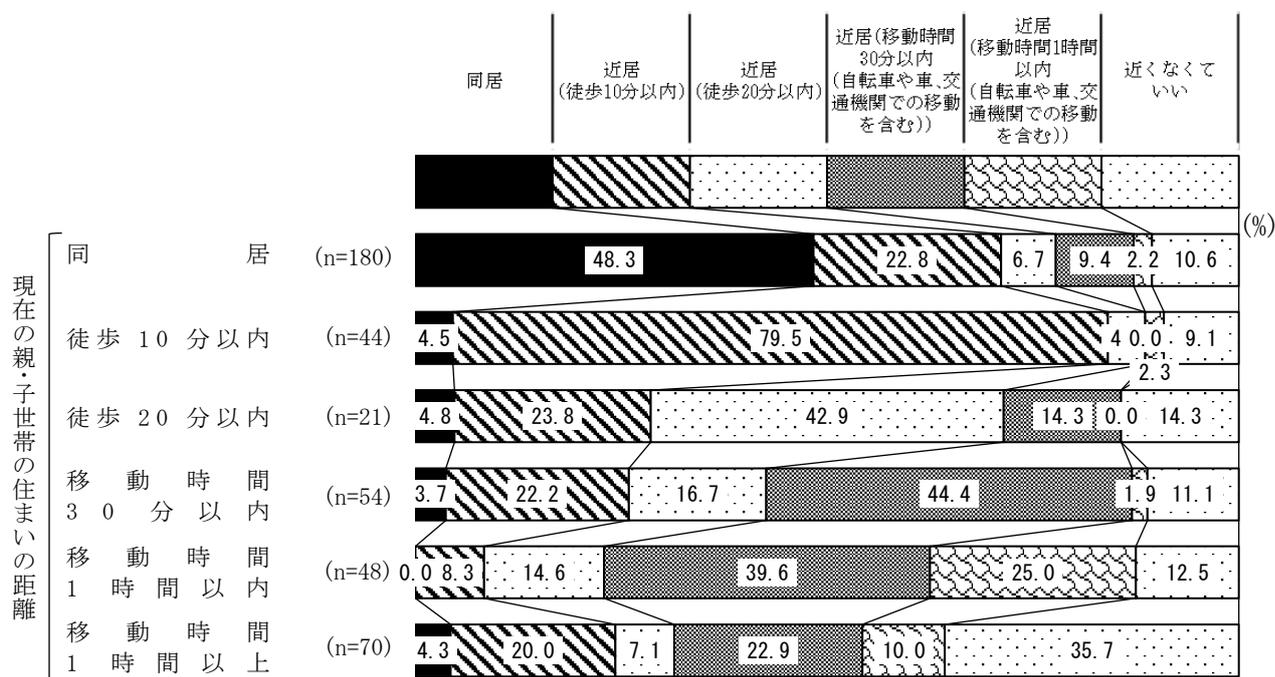


18歳未満の同居家族/65歳以上の同居家族の有無別に、親もしくは子世帯のお住まいとの現在の距離(A7)と理想の距離(A8)を見ると、以下の通りとなっている。

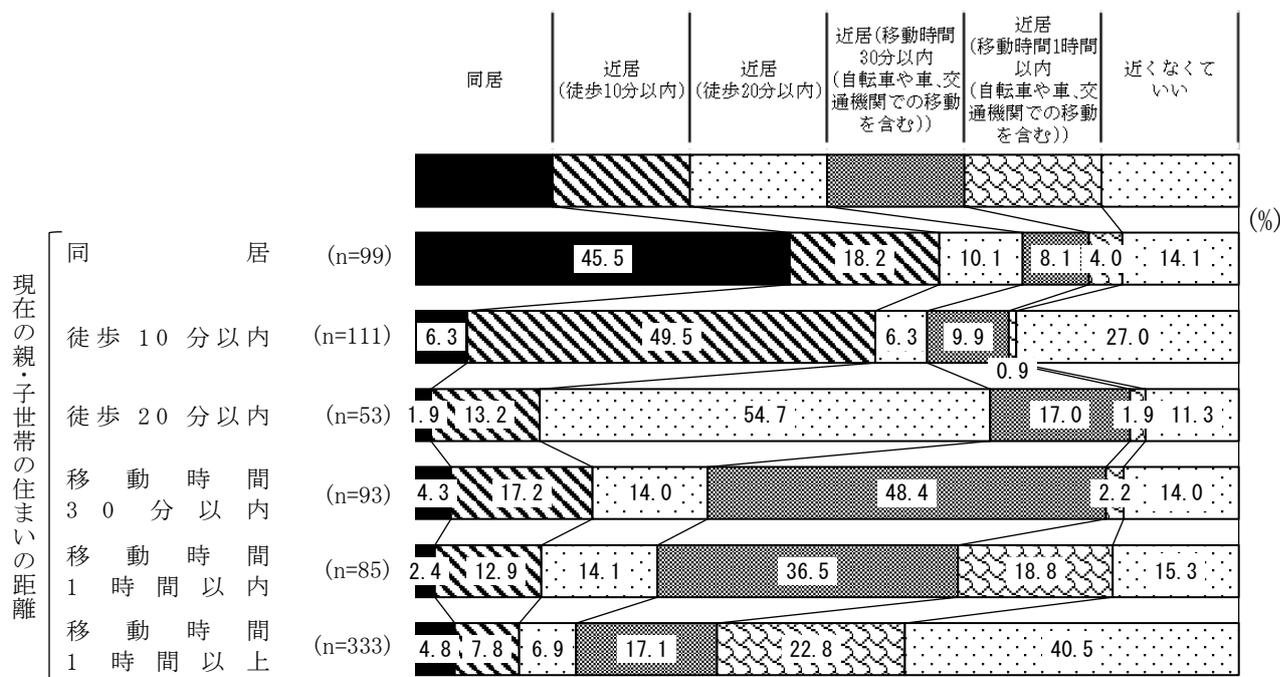
図表1-45 親もしくは子世帯との理想の距離
(理想の距離×現在の距離、18歳未満の同居家族がいる人)



図表1-46 親もしくは子世帯との理想の距離
(理想の距離×現在の距離、65歳以上の同居家族がいる人)

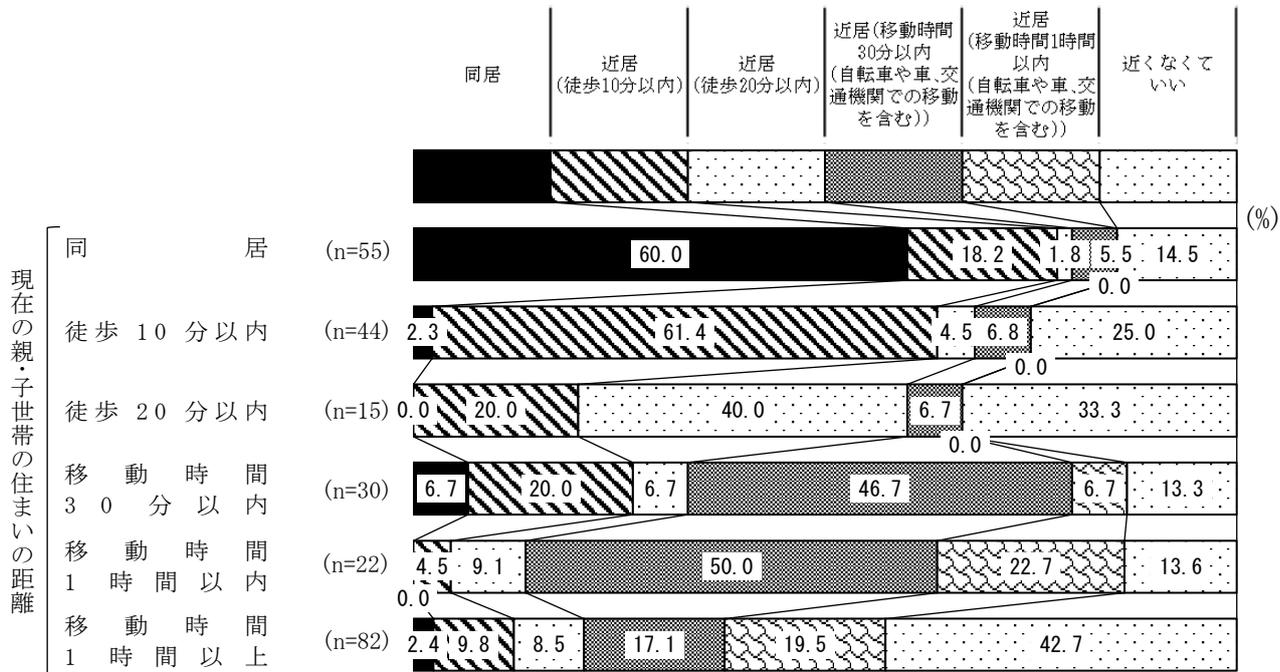


図表1-47 親もしくは子世帯との理想の距離
(理想の距離×現在の距離、18歳未満や65歳以上の同居家族はいない人)

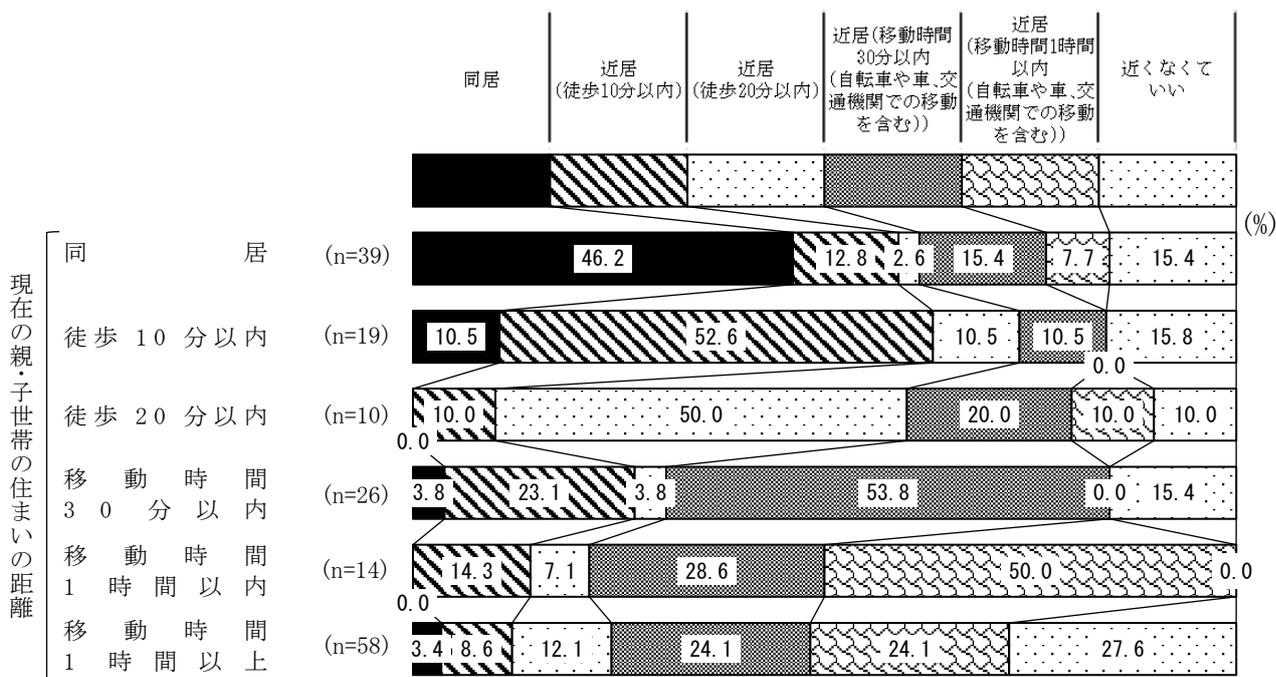


居住区別に、親もしくは子世帯のお住まいとの現在の距離(A7)と理想の距離(A8)を見ると、以下の通りとなっている。

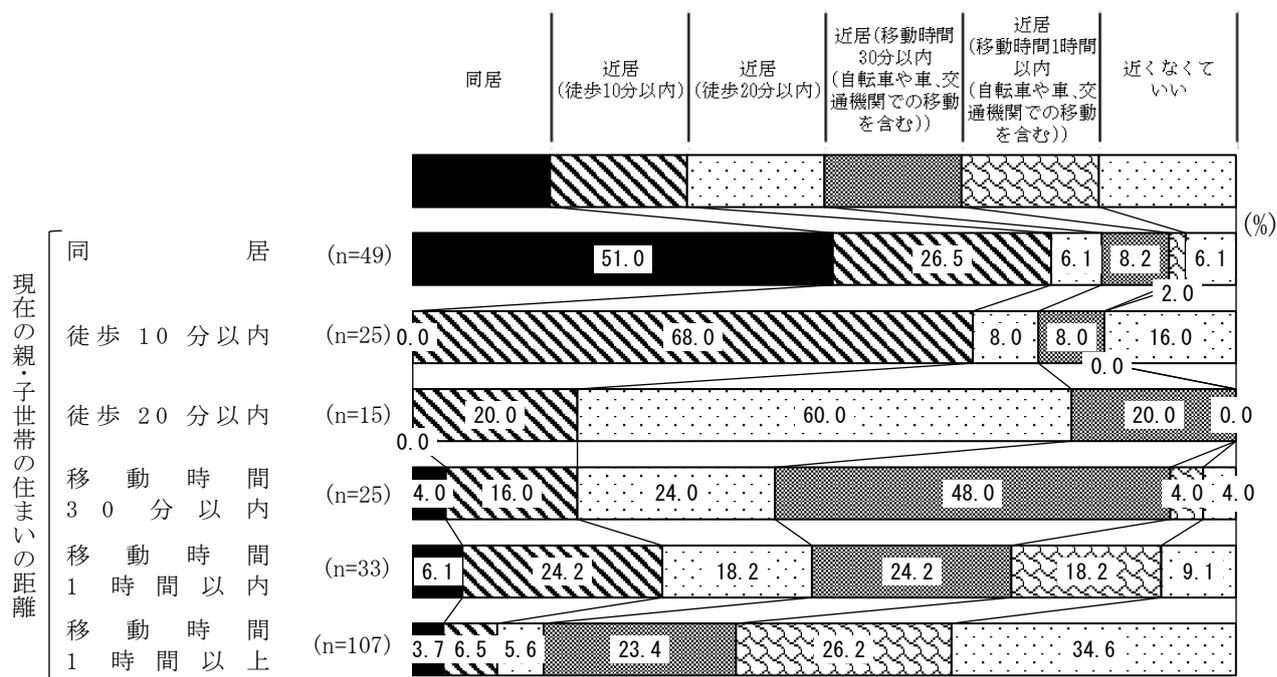
図表1-48 親もしくは子世帯との理想の距離
(理想の距離×現在の距離、川崎区)



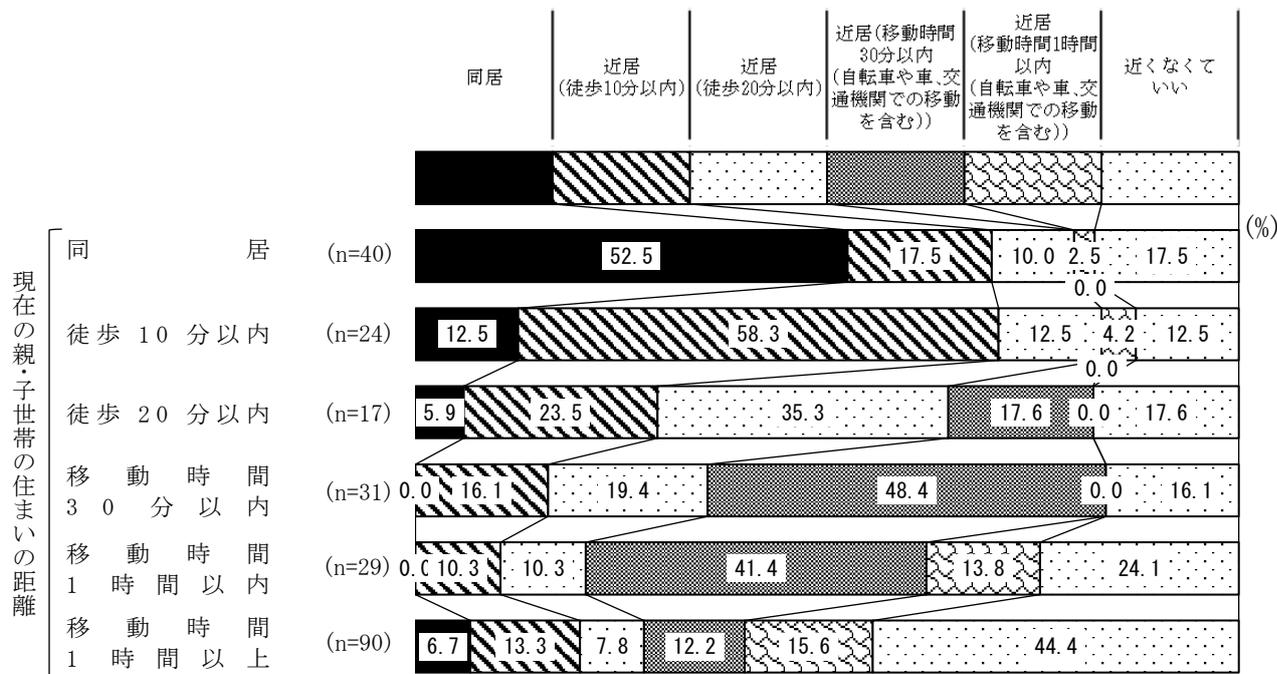
図表1-49 親もしくは子世帯との理想の距離
(理想の距離×現在の距離、幸区)



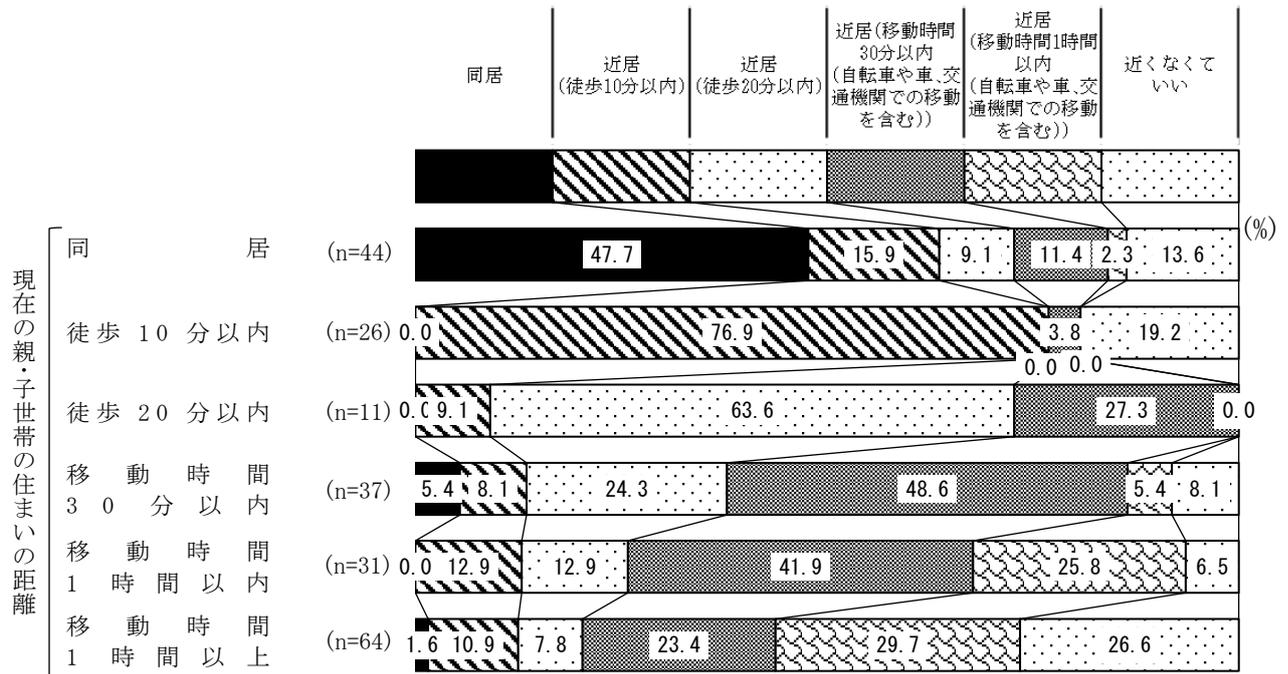
図表1-50 親もしくは子世帯との理想の距離
(理想の距離×現在の距離、中原区)



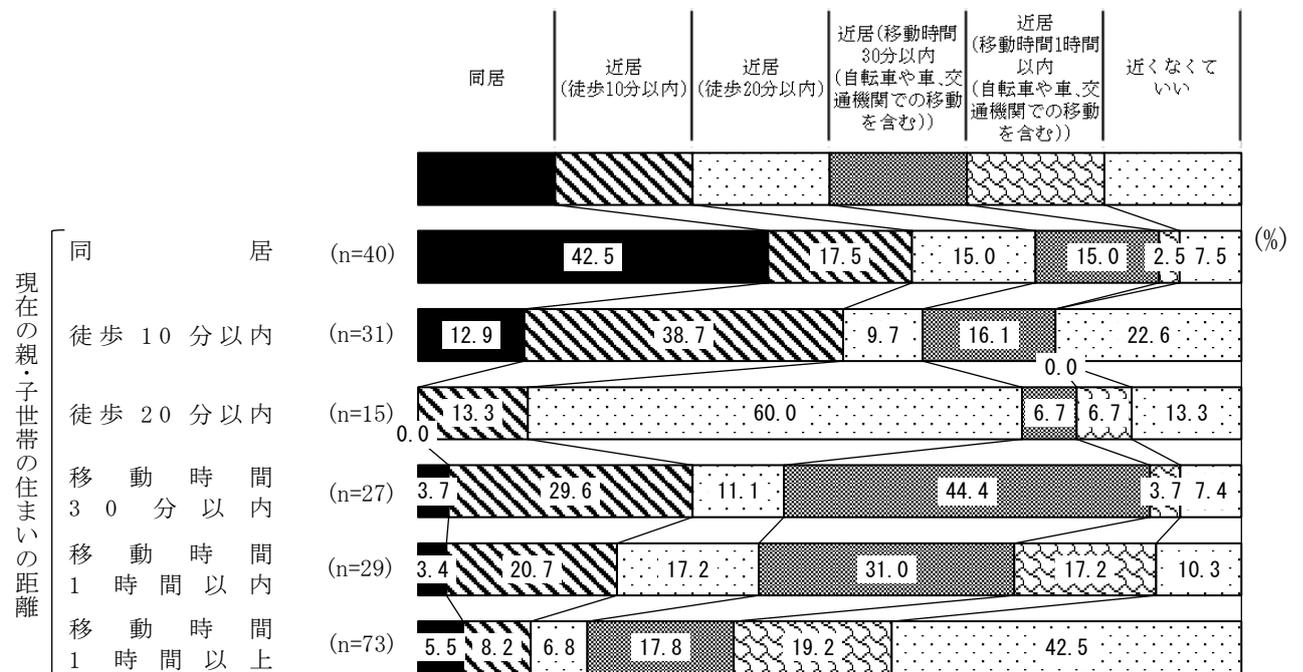
図表1-51 親もしくは子世帯との理想の距離
(理想の距離×現在の距離、高津区)



図表1-52 親もしくは子世帯との理想の距離
(理想の距離×現在の距離、宮前区)



図表1-53 親もしくは子世帯との理想の距離
(理想の距離×現在の距離、多摩区)



図表1-54 親もしくは子世帯との理想の距離
(理想の距離×現在の距離、麻生区)

